



# 2017年度 第2四半期 決算説明会



本田技研工業株式会社

2017年11月1日

Accord  
(米国)

- 総括
- Hondaグループ販売台数
- 主要市場の状況
- トピックス
- 2017年度 第2四半期 連結決算概要
- 2017年度 連結業績見通し
- 配当

## 【総括】

営業利益は 4,221 億円と前年同期比 14.7 %の減益となったものの、  
為替影響や集団訴訟和解金・前年同期の年金制度改定影響を除くと、  
二輪車の好調な販売やコストダウン努力などにより 531 億円の実質増益  
四半期利益\* は持分法による投資利益の増加により、3,813 億円と 8.4 %の増益

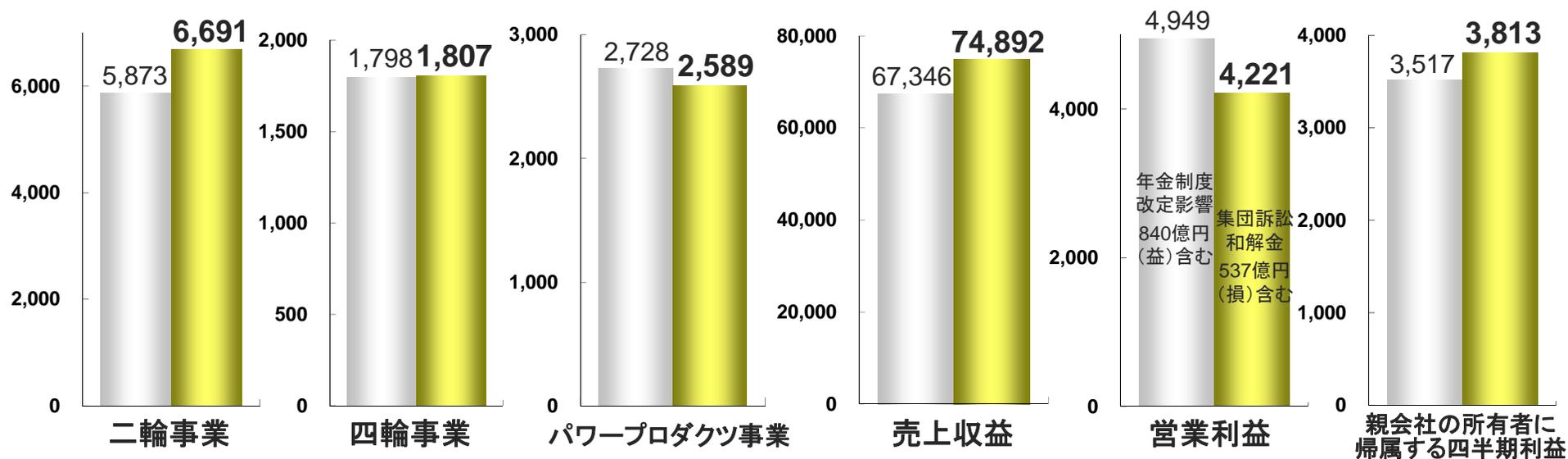
\*親会社の所有者に帰属する四半期利益

### 2017年度 第2四半期 累計(6カ月間) 前年同期比

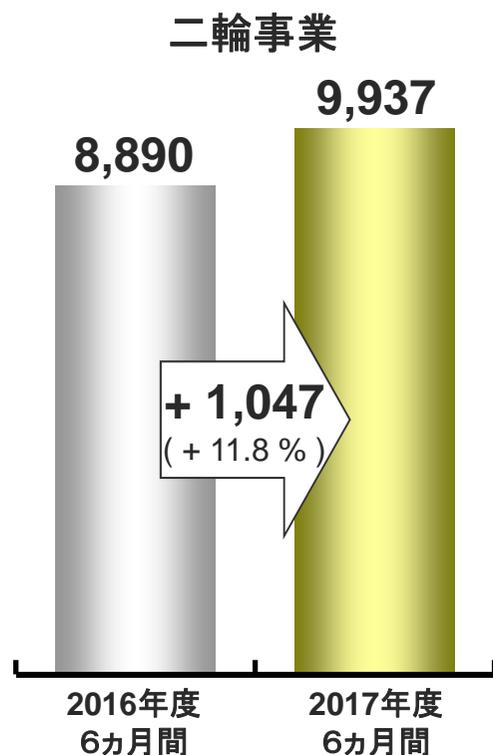
■ 2016年度 ■ 2017年度

#### 連結売上台数

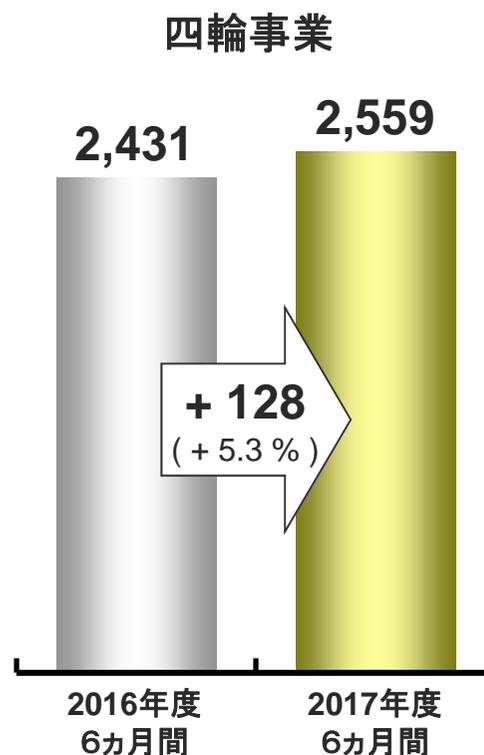
#### 損益状況



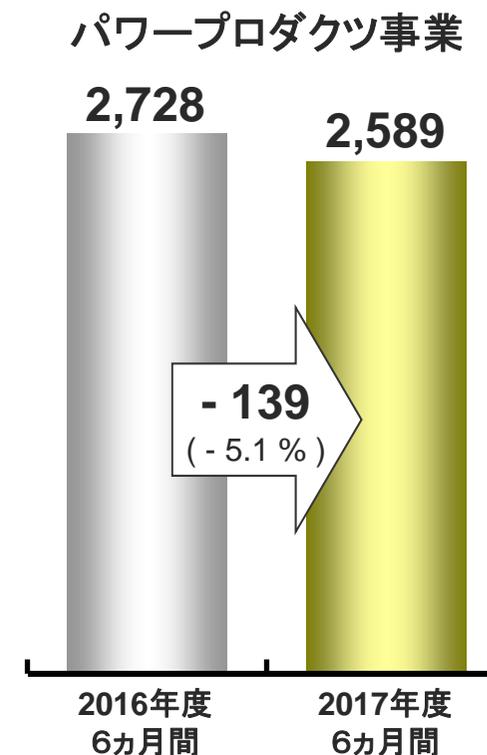
(千台)



	2016年度 6カ月間	2017年度 6カ月間	増減
日本	62	84	+ 22
北米	149	163	+ 14
欧州	120	134	+ 14
アジア	8,010	9,023	+ 1,013
その他	549	533	- 16
合計	8,890	9,937	+ 1,047



	2016年度 6カ月間	2017年度 6カ月間	増減
日本	302	324	+ 22
北米	989	933	- 56
欧州	90	85	- 5
アジア	935	1,093	+ 158
その他	115	124	+ 9
合計	2,431	2,559	+ 128



	2016年度 6カ月間	2017年度 6カ月間	増減
日本	146	138	- 8
北米	1,291	1,141	- 150
欧州	390	406	+ 16
アジア	736	741	+ 5
その他	165	163	- 2
合計	2,728	2,589	- 139

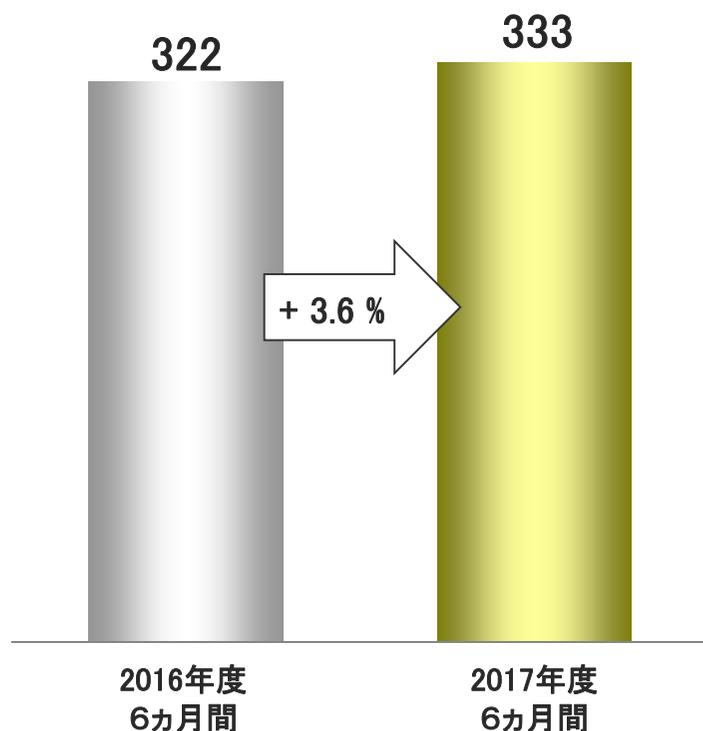
日本

小売実績

全需:	2,482千台	(前年比 107.6%)
販売台数:	333千台	(前年比 103.6%)

(全需出典: 日本自動車販売協会連合会)

(千台)



- ・N-BOXシリーズ 上期車名別新車販売台数第1位  
販売台数94千台で、登録車を含み第1位  
9月発売の新型も発売後約1ヵ月で  
52千台を超える受注と好調な立ち上がり

- ・新型 Civic を発売 (9月)

- ・「Honda SENSING」の標準装備を拡大  
N-BOX (9月)、Shuttle (9月)、STEP WGN (9月)の  
全タイプに、安全運転支援システム  
「Honda SENSING」を標準装備



N-BOX

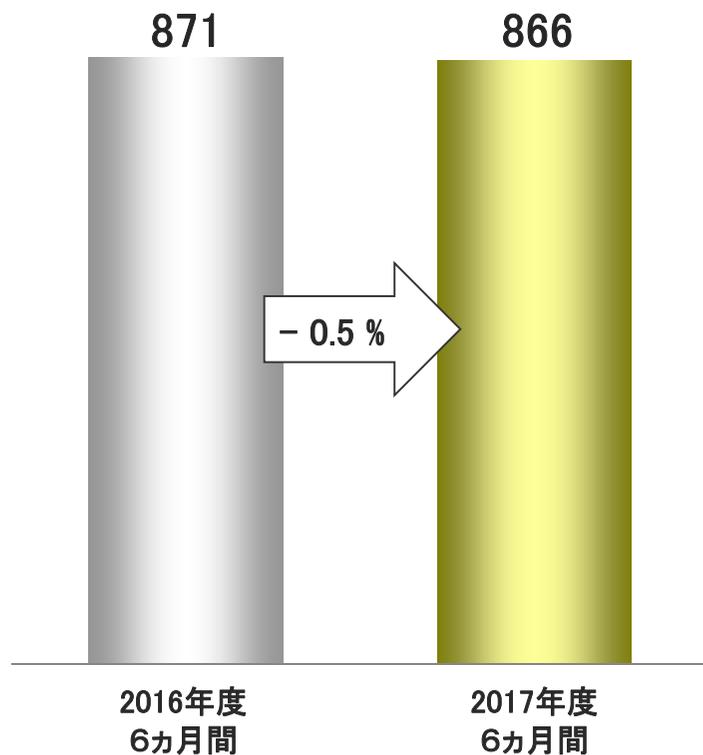
米国

小売実績

全需:	8,842千台	(前年比 98.1%)
販売台数:	866千台	(前年比 99.5%)

(全需出典: Autodata)

(千台)



- ・全体市場が減少となる中、前年同期並みの小売販売

Civic、HR-V、Acura RDX などが好調

- ・新型 Accord 生産開始 (9月)

- ・ライトトラック供給体制の強化

アラバマ工場で生産していたAcura MDXを  
オハイオ州イーストリバティ工場へ生産移管 (5月)



Civic Hatchback



Acura RDX

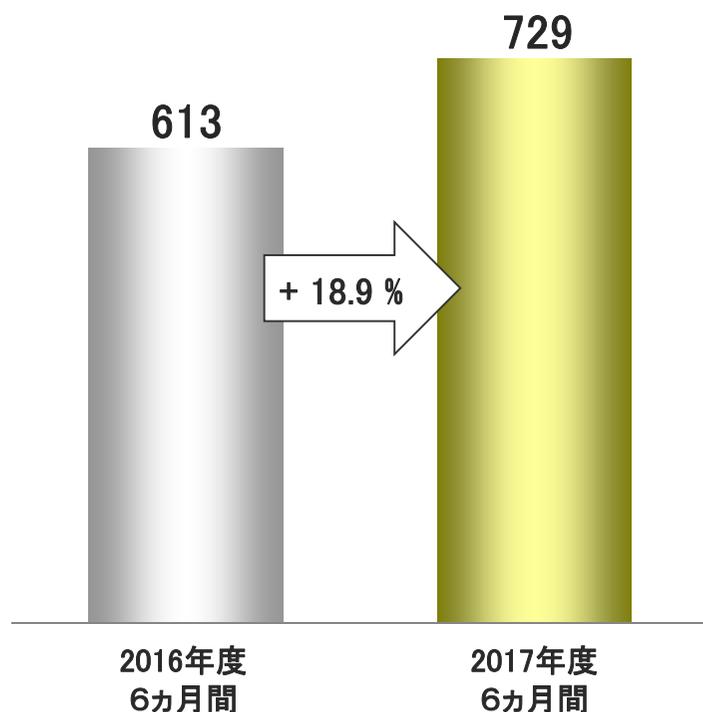
中国

小売実績

全需\*： 13,218千台 (前年比 103.5%)  
販売台数： 729千台 (前年比 118.9%)

\*全需は卸売台数 (全需出典：中国汽车工业协会)

(千台)



- ・販売台数が上期で過去最高の729千台を記録  
Civic、UR-V、Avancierなどが牽引
- ・CR-V スポーツ ハイブリッドを発売 (9月)
- ・中国向けEV開発における、  
中国のIT企業「Neusoft」との共同開発を発表 (9月)



Avancier



CR-V

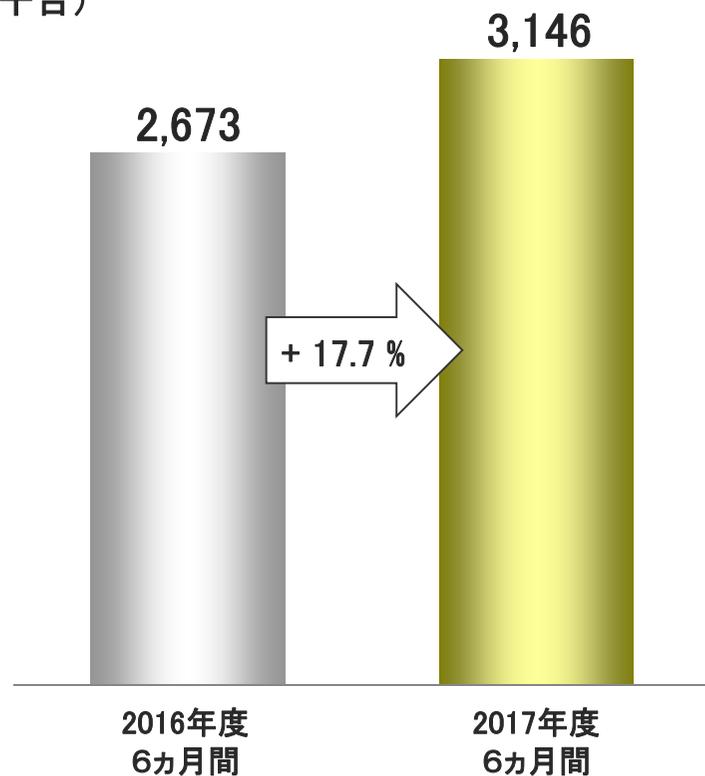
## インド

## 卸売実績

全需: 10,504千台 (前年比 110.2%)  
販売台数: 3,146千台 (前年比 117.7%)

(全需出典: Honda調べ)

(千台)



- ・前年比 117.7%と、市場の伸びを上回る好調な販売実績

Activa、DIO などのスクーターが牽引

- ・カルナタカ州ナルサプーラにある第三工場に第四ラインを増設し記念式典開催 (8月)

Hondaのインドにおける二輪車の年間総生産能力は640万台へ拡大



第三工場 第四ライン ラインオフ式典

## ・日本のモノづくり強化を目指し、四輪車生産体制を進化させる取り組みを発表（10月）

- ・電動化など新技術への生産対応のため、狭山と寄居の完成車工場を、2021年度完了を目処に最新の生産技術が備わる寄居完成車工場に集約
- ・電動化などの新技術に対応した生産技術を構築・標準化し、海外の生産拠点に展開させる機能を、寄居完成車工場内に新設



寄居工場

## ・スーパーカブシリーズ世界生産累計1億台達成（10月）

- ・1958年8月に初代「スーパーカブC100」の量産を大和工場（旧埼玉製作所和光工場）にて開始
- ・現在は世界15カ国16拠点で生産、延べ160カ国以上で販売



スーパーカブ110  
1億台記念車

## ・企業の持続可能性指標「Dow Jones Sustainability World Index」の構成銘柄に選定（9月）

- ・社会的責任投資の代表的な指標である「Dow Jones Sustainability World Index」の構成銘柄に初めて選定
- ・アジア・太平洋地域の企業を対象とする「Dow Jones Sustainability Asia/Pacific Index」の構成銘柄に3年連続で選定

損益状況 (億円)	第2四半期累計(6ヵ月間)		
	2016年度	2017年度	増減
売上収益	67,346	<b>74,892</b>	+ 11.2%
営業利益	4,949	<b>4,221</b>	- 14.7%
営業利益率	7.3%	<b>5.6%</b>	- 1.7pt
持分法による投資利益	670	<b>1,352</b>	+ 101.6%
税引前利益	5,590	<b>5,776</b>	+ 3.3%
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	3,517	<b>3,813</b>	+ 8.4%
1株当たり四半期利益 <sup>*1</sup>	195.19 円	<b>211.59 円</b>	+ 16.40 円
*1: 巻末をご覧ください 為替(期中平均)レート			
米ドル	105 円	<b>111 円</b>	6 円 円安

# 2017年度 連結業績見通し

(億円)

	2016年度 実績	2017年度 見通し	増減		前回見通し からの増減額
			額	率	
売上収益	139,992	<b>150,500</b>	+ 10,508	+ 7.5%	+ 5,500
営業利益	8,407	<b>7,450</b>	- 957	- 11.4%	+ 200
営業利益率	6.0%	<b>5.0%</b>	- 1.0pt		-
持分法による投資利益	1,647	<b>2,050</b>	+ 402	+ 24.4%	+ 250
税引前利益	10,069	<b>9,550</b>	- 519	- 5.2%	+ 550
親会社の所有者に 帰属する当期利益	6,165	<b>5,850</b>	- 315	- 5.1%	+ 400
1株当たり当期利益 <sup>*1</sup>	342.10 円	<b>326.26 円</b>	- 15.84 円		+ 23.87 円

\*1: 巻末をご覧ください

為替レート

米ドル	108 円	<b>109 円</b> (上期 111 円 / 3Q 110円 / 4Q 105 円)	1円 円安	2円 円安
-----	-------	--	-------	-------

(円)

1株当たり配当金	2016年度	2017年度 (予想)	対2016年度 増減額
第1四半期末配当金	22	24	+ 2
第2四半期末配当金	22	24	+ 2
第3四半期末配当金	24	( 24 )	( - )
期末配当金	24	( 24 )	( - )
年間配当金	92	( 96 )	( + 4 )

## 【自己株式取得の実施について】

- 取得し得る株式の総数(上限) : 2,400万株(普通株式)  
発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 1.3%
- 株式の取得価額の総額(上限) : 900億円
- 株式の取得期間 : 2017年11月2日～2018年1月31日
- 買付方法 : 東京証券取引所における市場買付
  1. 自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による買付け
  2. 自己株式取得に係る投資一任契約に基づく市場買付け

## 【変更理由】

資本政策の更なる充実を目的として配当政策を変更

## 【変更内容】

配当と自己株式取得を  
合わせた  
株主還元性向 30%目処

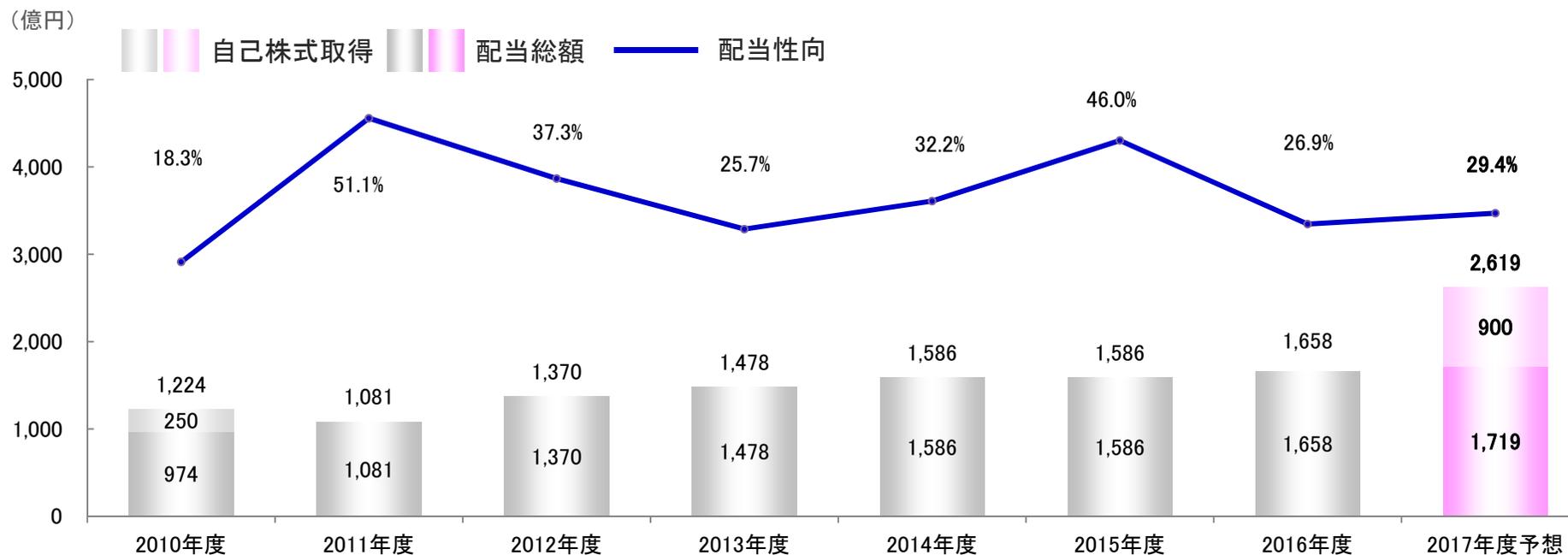
自己株式取得  
機動的に適宜実施

配当  
配当性向30%を目処

- ・成果の配分は、長期的な視点に立ち将来成長にむけた内部留保資金や連結業績などを考慮しながら決定

# 株主還元の様況

		2010年度 実績	2011年度 実績	2012年度 実績	2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 実績	2016年度 実績	2017年度 (予想)
配当 (円)	第1四半期末	12	15	19	20	22	22	22	24
	第2四半期末	12	15	19	20	22	22	22	24
	第3四半期末	15	15	19	20	22	22	24	( 24 )
	期末	15	15	19	22	22	22	24	( 24 )
	年間	54	60	76	82	88	88	92	( 96 )
配当性向 *		18.3%	51.1%	37.3%	25.7%	32.2%	46.0%	26.9%	( 29.4% )
自己株式取得(億円)		250	0	0	0	0	0	0	( 900 )



\*2014年度以前は米国会計基準、2015年度以降はIFRSで表示

- 2017年度 第2四半期決算  
および6カ月間決算
  - 売上台数の状況
  - 損益の状況
  - Hondaグループ販売台数の状況
  - 売上収益の状況
  - 税引前利益の状況
  - 事業別・所在地別の状況
  - 持分法による投資利益
  - 設備投資
- 2017年度 連結業績見通し

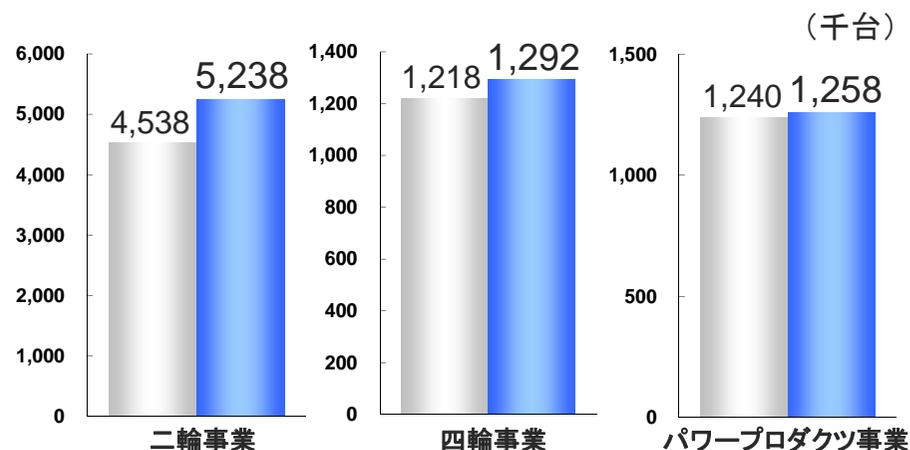
# 2017年度 第2四半期 売上台数の状況

Honda グループ 販売台数 (千台)	3カ月間		
	2016年度 実績	2017年度 実績	増減率
二輪事業	4,538	<b>5,238</b>	+ 15.4%
四輪事業	1,218	<b>1,292</b>	+ 6.1%
パワー プロダクツ事業	1,240	<b>1,258</b>	+ 1.5%

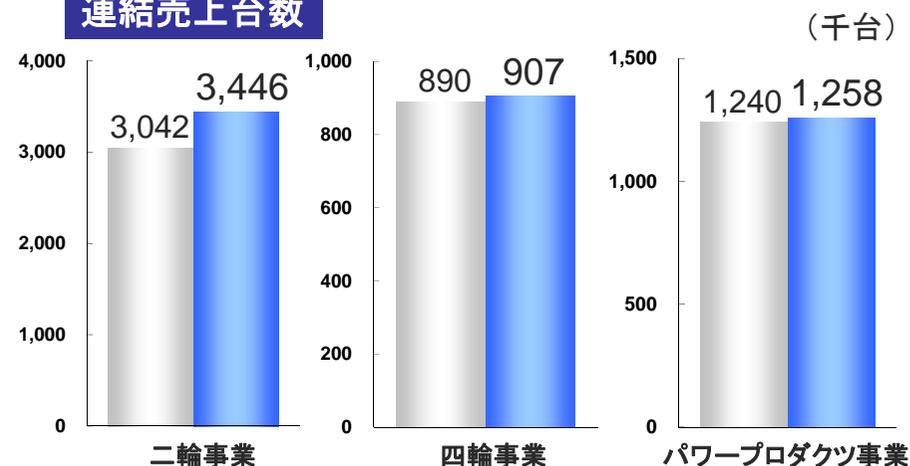
連結売上台数 (千台)	3カ月間		
	2016年度 実績	2017年度 実績	増減率
二輪事業	3,042	<b>3,446</b>	+ 13.3%
四輪事業	890	<b>907</b>	+ 1.9%
パワー プロダクツ事業	1,240	<b>1,258</b>	+ 1.5%

Hondaグループ販売台数

■ 2016年度 ■ 2017年度



連結売上台数



## 【Hondaグループ販売台数の概要】

- ・二輪事業はインド、インドネシア、ベトナムなどで増加
- ・四輪事業は北米などで減少したものの、中国や日本などで増加

# 2017年度 第2四半期 損益状況

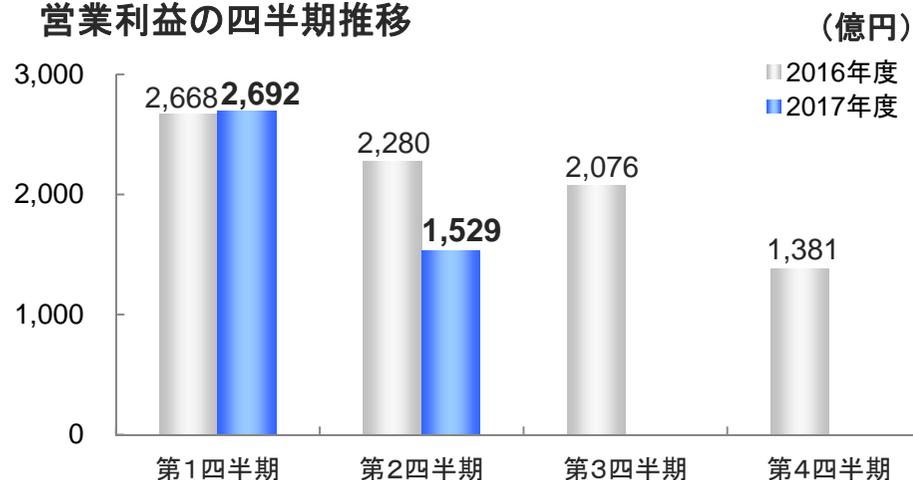
損益状況 (億円)	第2四半期(3ヵ月間)		
	2016年度	2017年度	増減
売上収益	32,629	<b>37,761</b>	+ 15.7%
営業利益	2,280	<b>1,529</b>	- 32.9%
営業利益率	7.0%	<b>4.1%</b>	- 2.9pt
持分法による投資利益	398	<b>822</b>	+ 106.4%
税引前利益	2,705	<b>2,426</b>	- 10.3%
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	1,770	<b>1,740</b>	- 1.7%
1株当たり四半期利益 <sup>*1</sup>	98.26 円	<b>96.55 円</b>	- 1.71 円
為替(期中平均)レート	*1: 巻末をご覧ください		
米ドル	102 円	<b>111 円</b>	9 円 円安

## 【損益の概要】

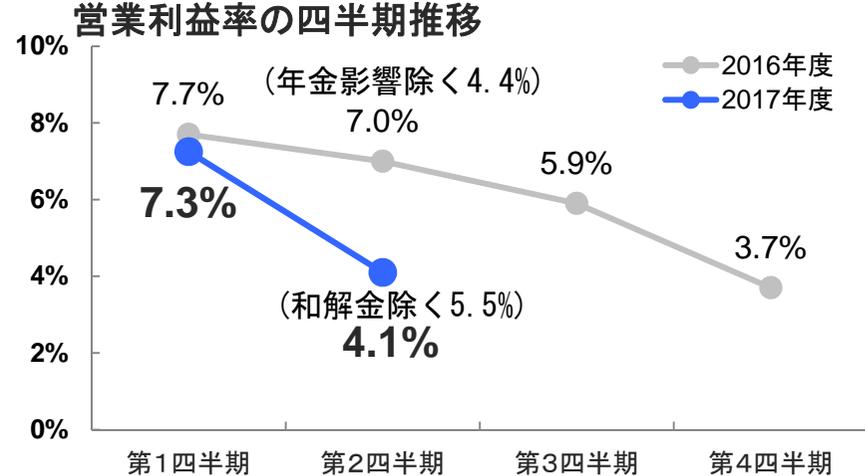
売上収益は、全ての事業における増加や為替換算による増加影響などにより、**15.7%の増収**

営業利益は、売上変動及び構成差に伴う利益増や販売費及び一般管理費の減少などはあったものの、**集団訴訟和解金や前年同期の年金制度改定影響などにより、32.9%の減益**

営業利益の四半期推移



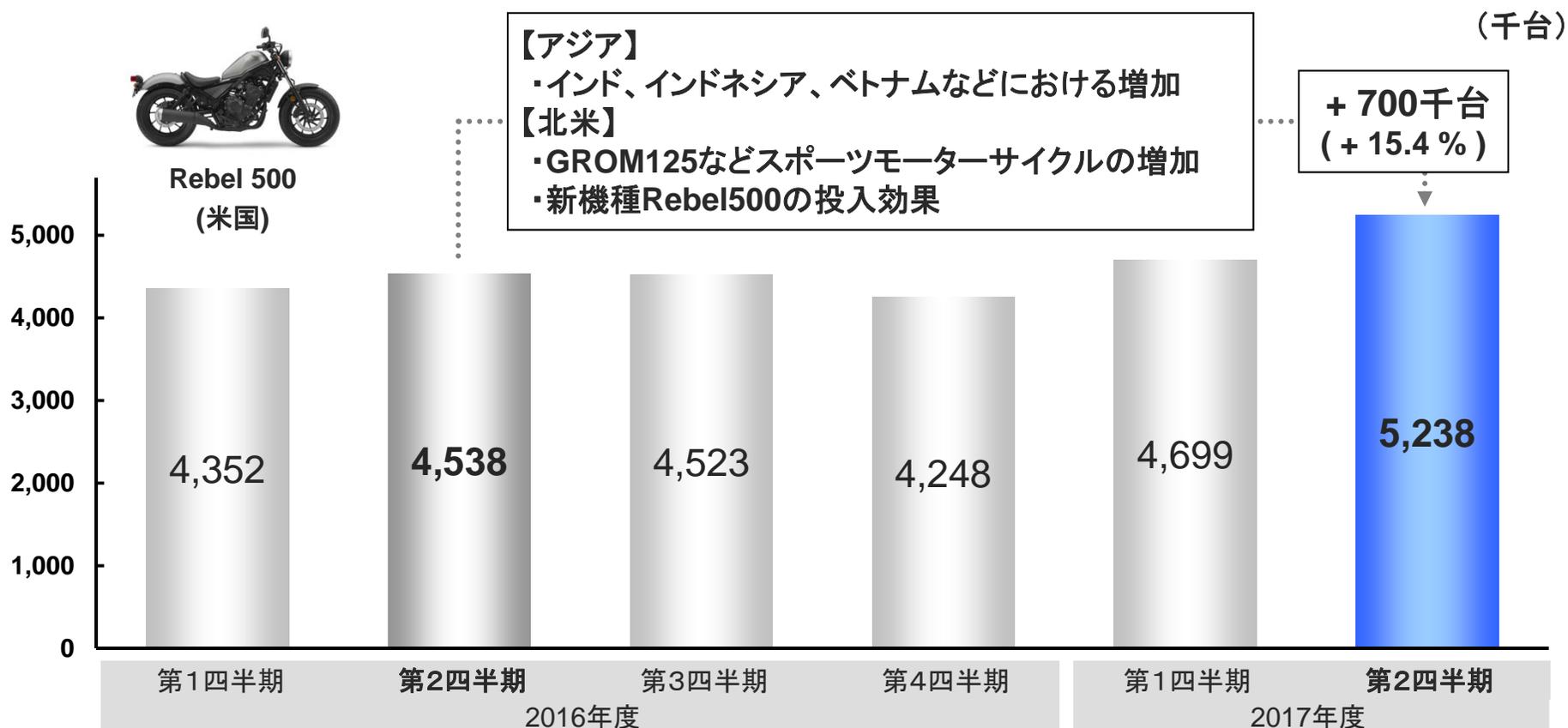
営業利益率の四半期推移



# 【二輪事業\*】Hondaグループ販売台数



Rebel 500  
(米国)

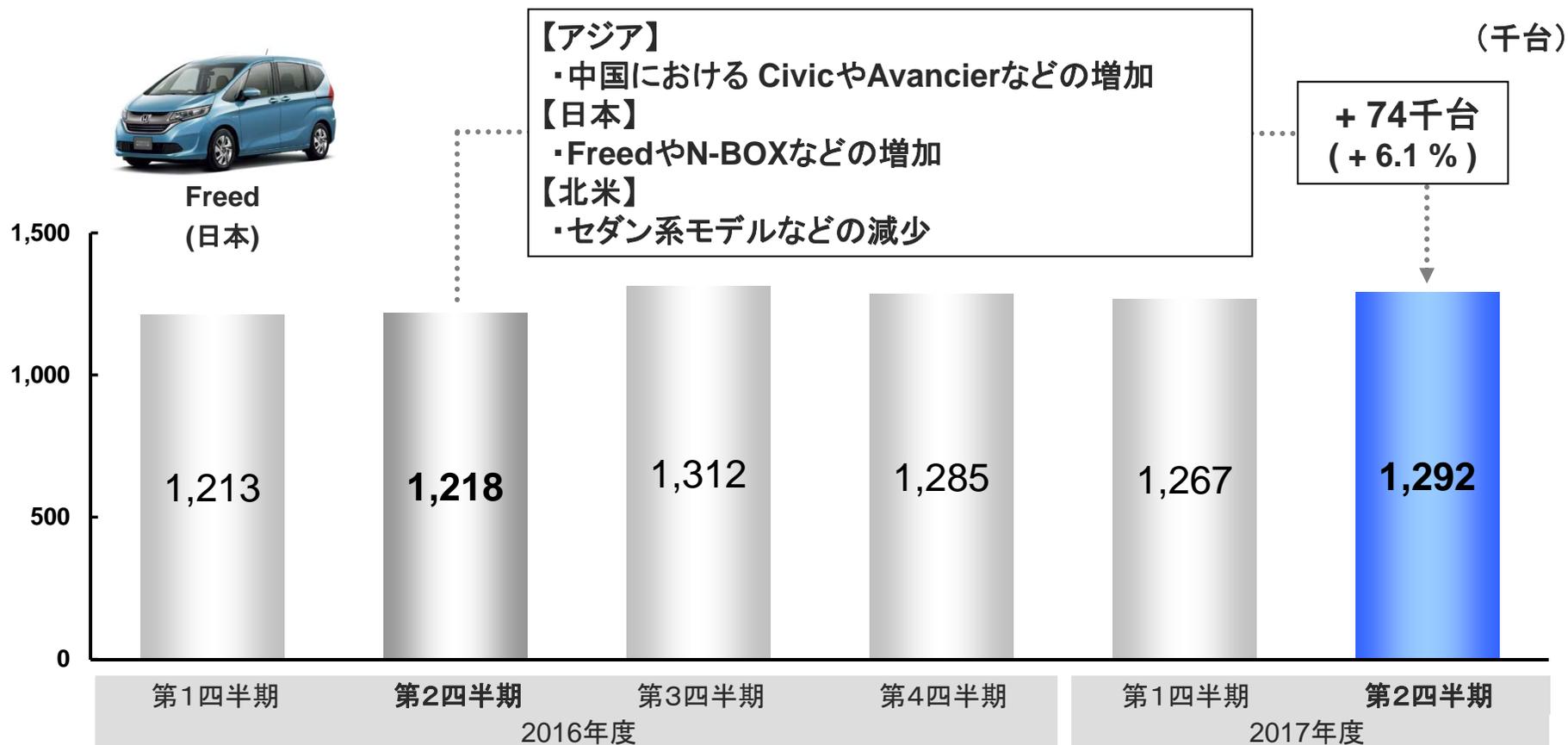


日本	29	33	49	45	42	42
北米	78	71	68	77	80	83
欧州	72	48	31	66	81	53
アジア	3,885	4,125	4,115	3,812	4,219	4,804
その他	288	261	260	248	277	256
合計	4,352	4,538	4,523	4,248	4,699	5,238

# 【 四輪事業 】Hondaグループ販売台数



Freed  
(日本)



日本	146	156	170	196	157	167
北米	510	479	510	471	481	452
欧州	45	45	43	51	42	43
アジア	453	482	527	502	523	570
その他	59	56	62	65	64	60
合計	1,213	1,218	1,312	1,285	1,267	1,292

# 【パワープロダクツ事業】Hondaグループ販売台数

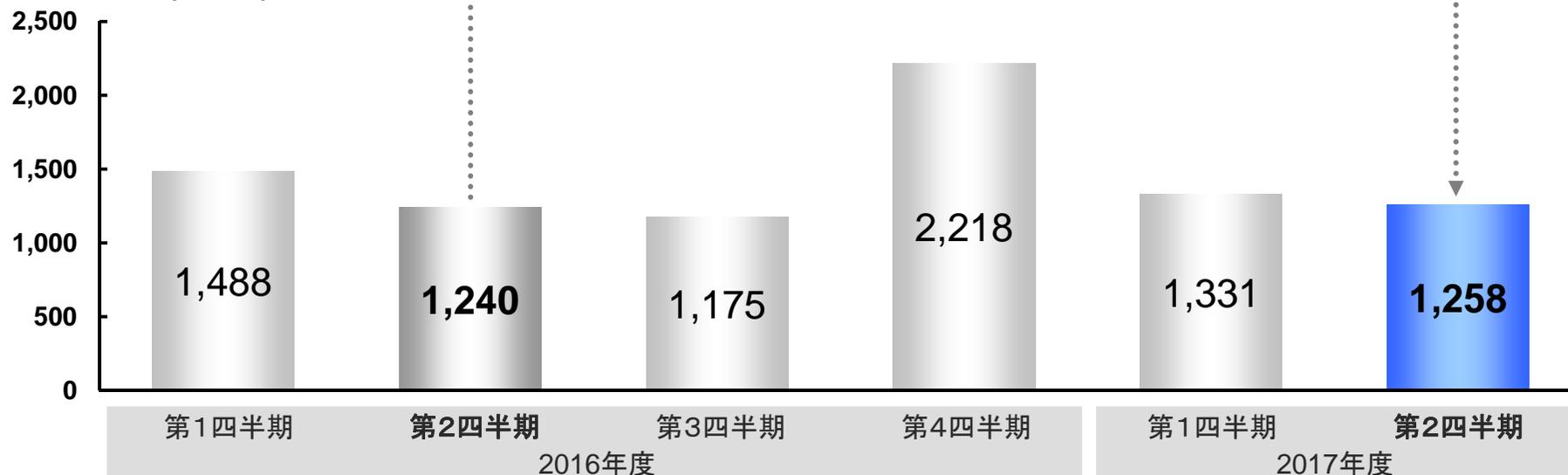


EU2000i  
(発電機)

(千台)

【北米】  
・米国における発電機などの増加  
【日本】  
・OEM向けエンジンなどの減少

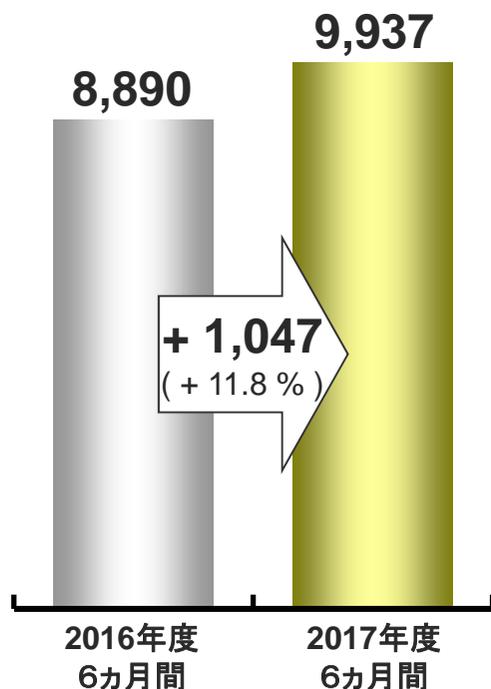
+ 18千台  
(+ 1.5%)



日本	59	87	54	101	59	79
北米	769	522	521	1,165	596	545
欧州	225	165	190	455	240	166
アジア	360	376	311	383	362	379
その他	75	90	99	114	74	89
合計	1,488	1,240	1,175	2,218	1,331	1,258

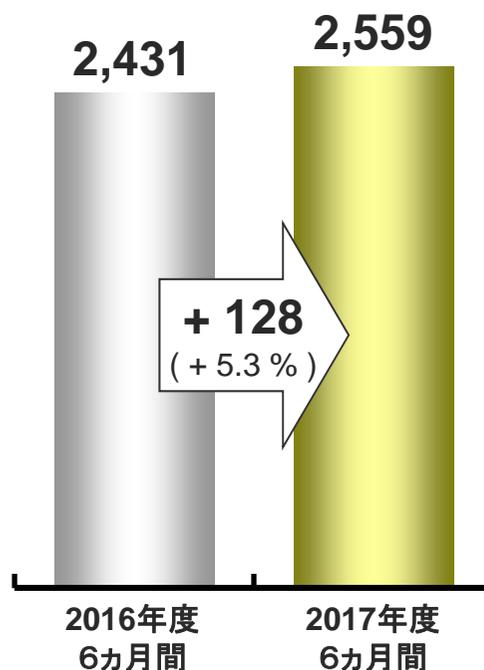
(千台)

二輪事業



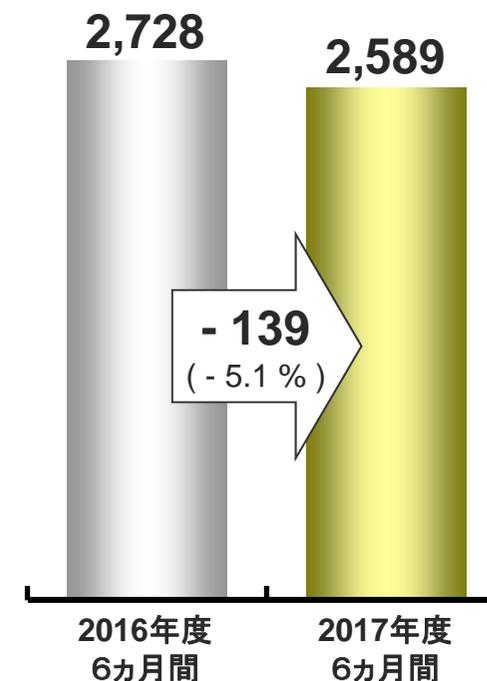
	2016年度 6カ月間	2017年度 6カ月間	増減
日本	62	84	+ 22
北米	149	163	+ 14
欧州	120	134	+ 14
アジア	8,010	9,023	+ 1,013
その他	549	533	- 16
合計	8,890	9,937	+ 1,047

四輪事業



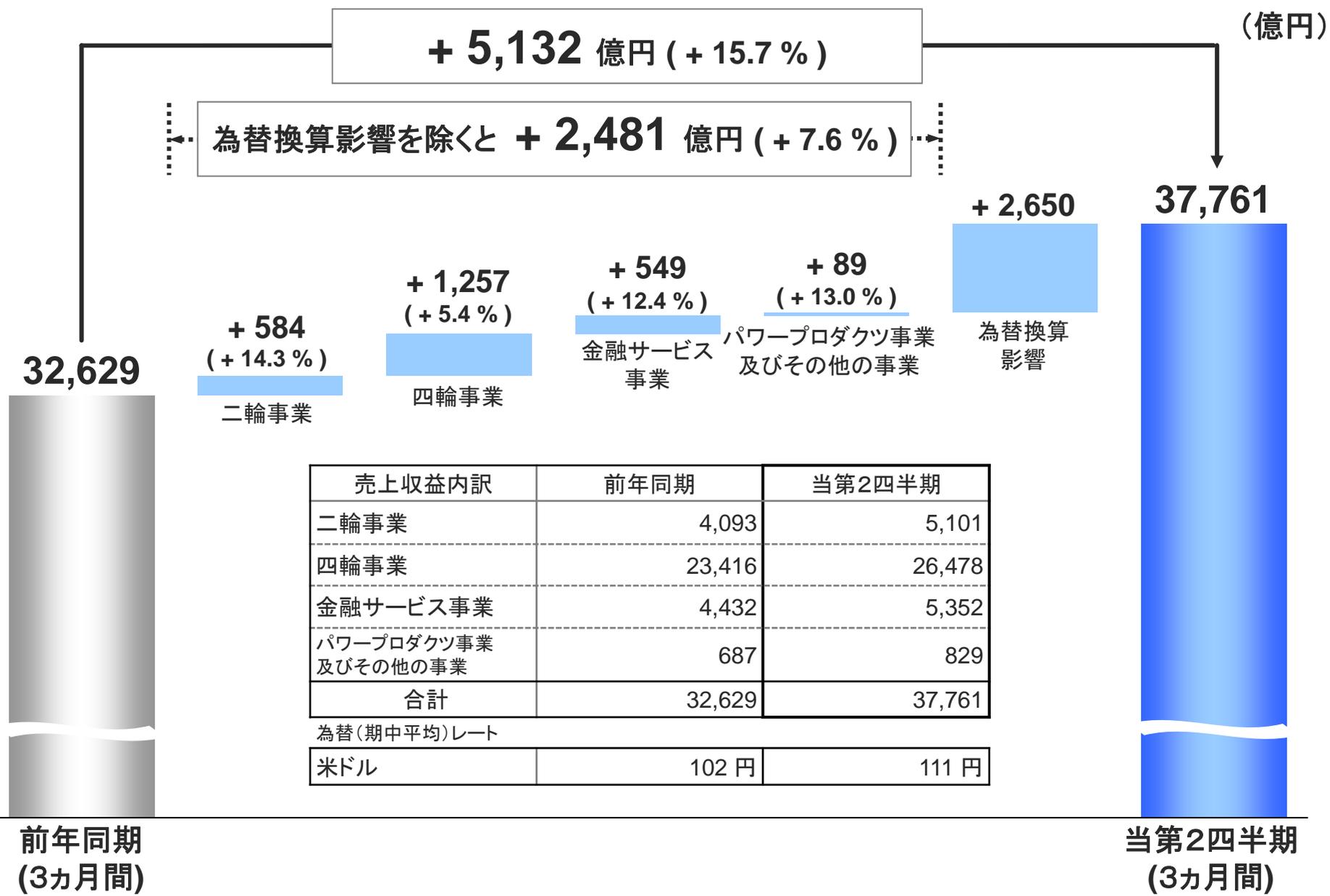
	2016年度 6カ月間	2017年度 6カ月間	増減
日本	302	324	+ 22
北米	989	933	- 56
欧州	90	85	- 5
アジア	935	1,093	+ 158
その他	115	124	+ 9
合計	2,431	2,559	+ 128

パワープロダクツ事業

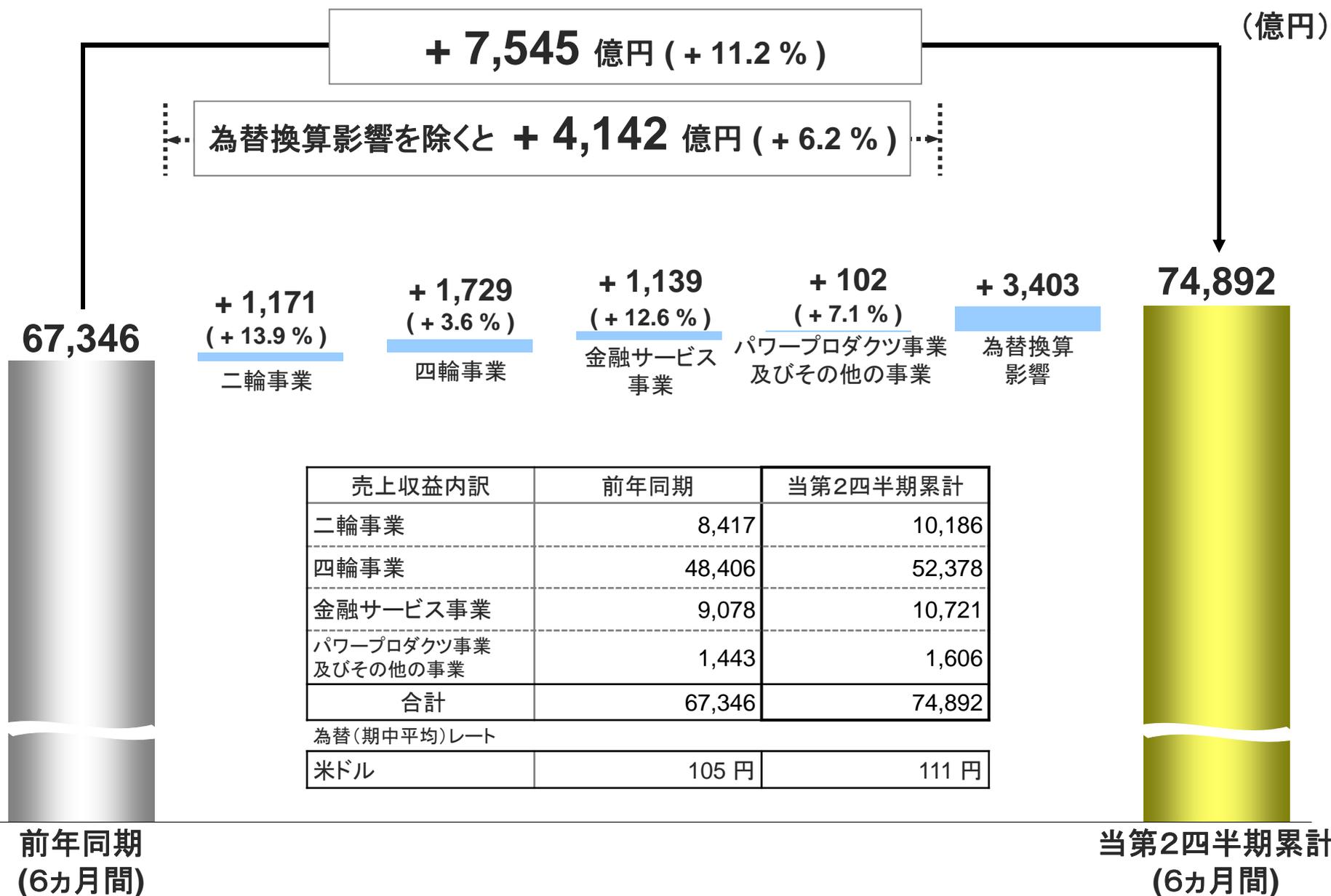


	2016年度 6カ月間	2017年度 6カ月間	増減
日本	146	138	- 8
北米	1,291	1,141	- 150
欧州	390	406	+ 16
アジア	736	741	+ 5
その他	165	163	- 2
合計	2,728	2,589	- 139

# 2017年度 第2四半期 売上収益事業別増減

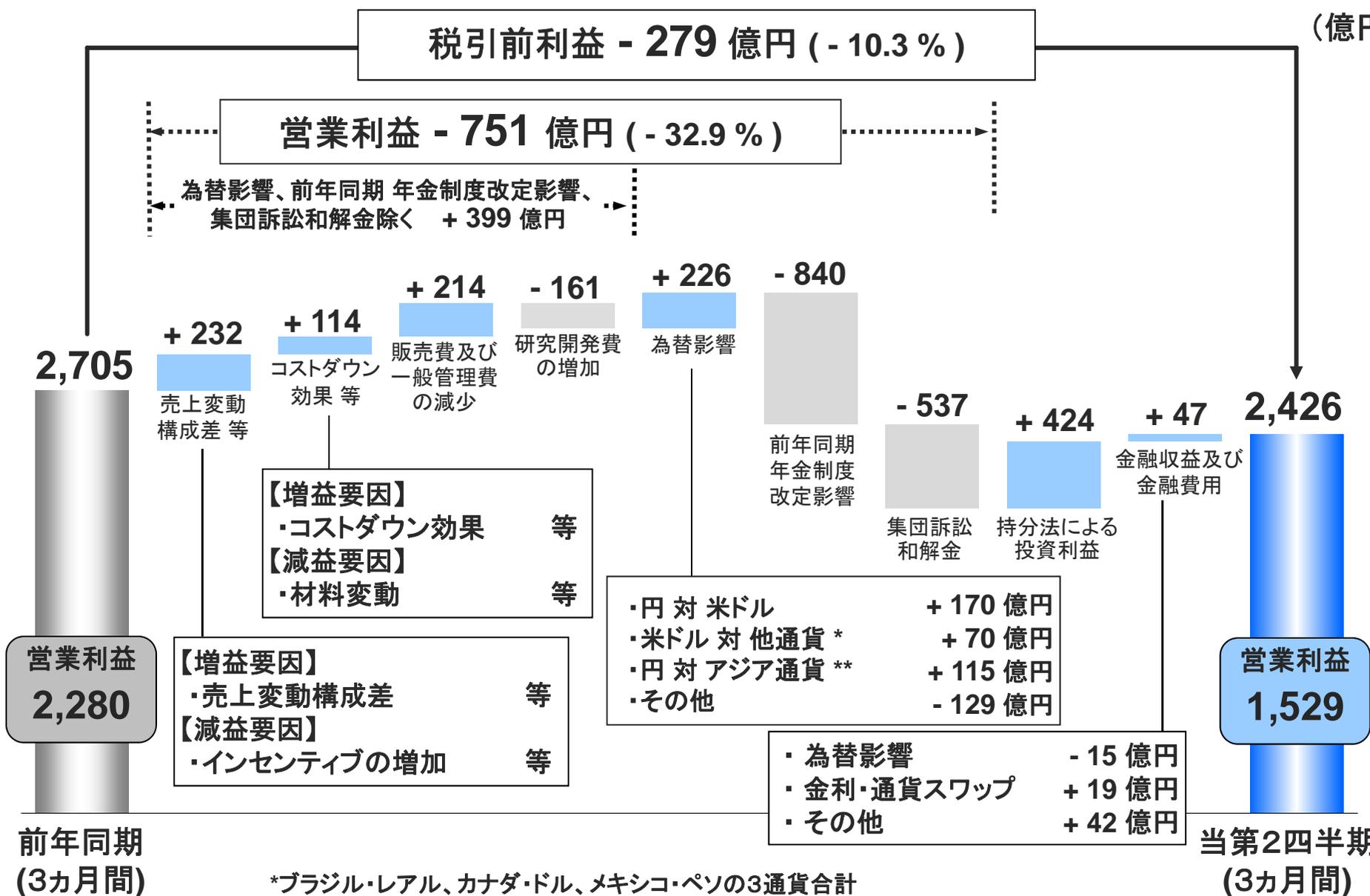


## 2017年度 第2四半期累計(6カ月間)売上収益事業別増減



# 2017年度 第2四半期 税引前利益増減要因

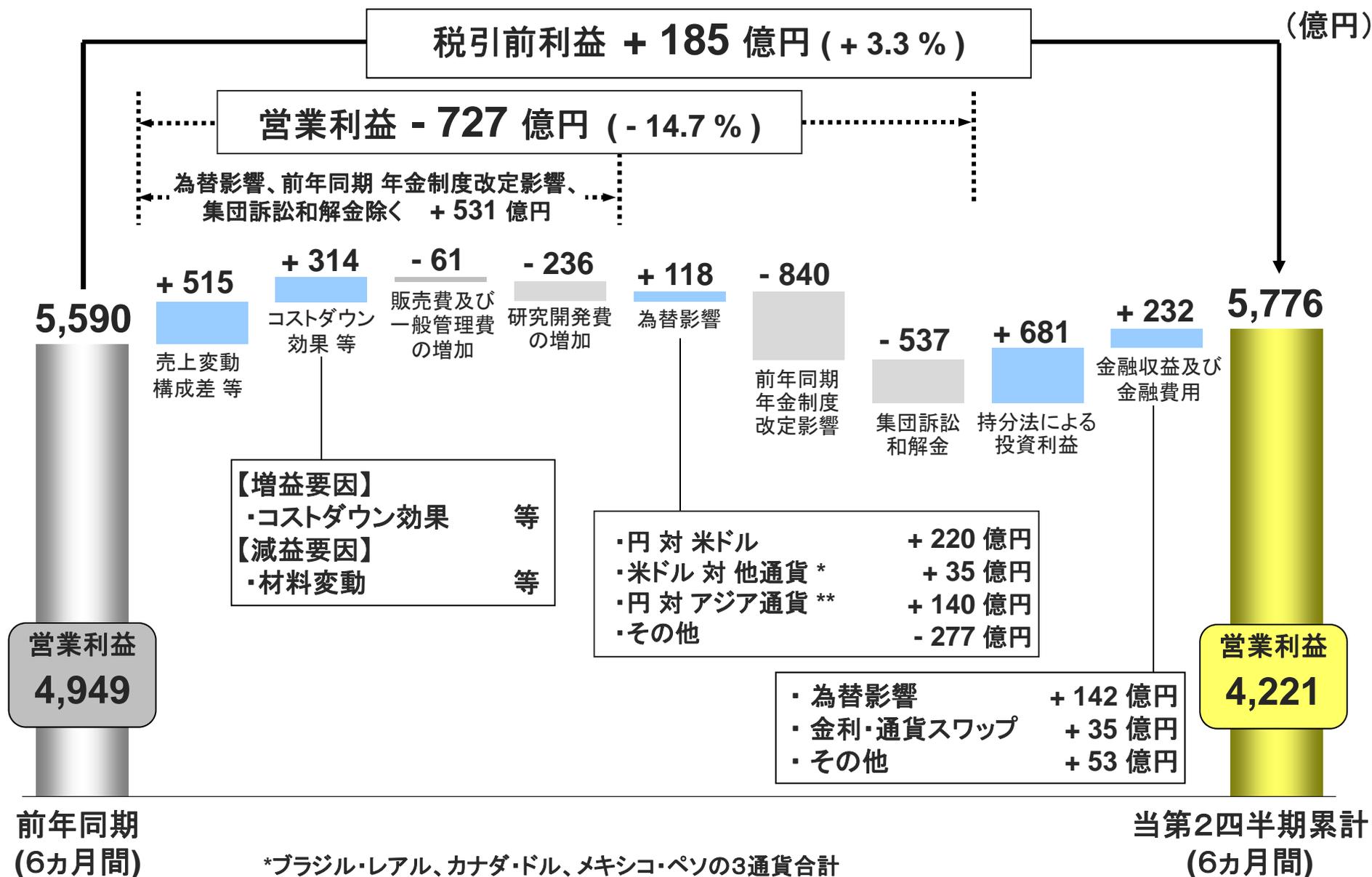
(億円)



\*ブラジル・リアル、カナダ・ドル、メキシコ・ペソの3通貨合計

\*\*インド・ルピー、タイ・バーツ、ベトナム・ドン、中国元、インドネシア・ルピアの5通貨合計

2017年度 第2四半期累計(6カ月間) 税引前利益増減要因

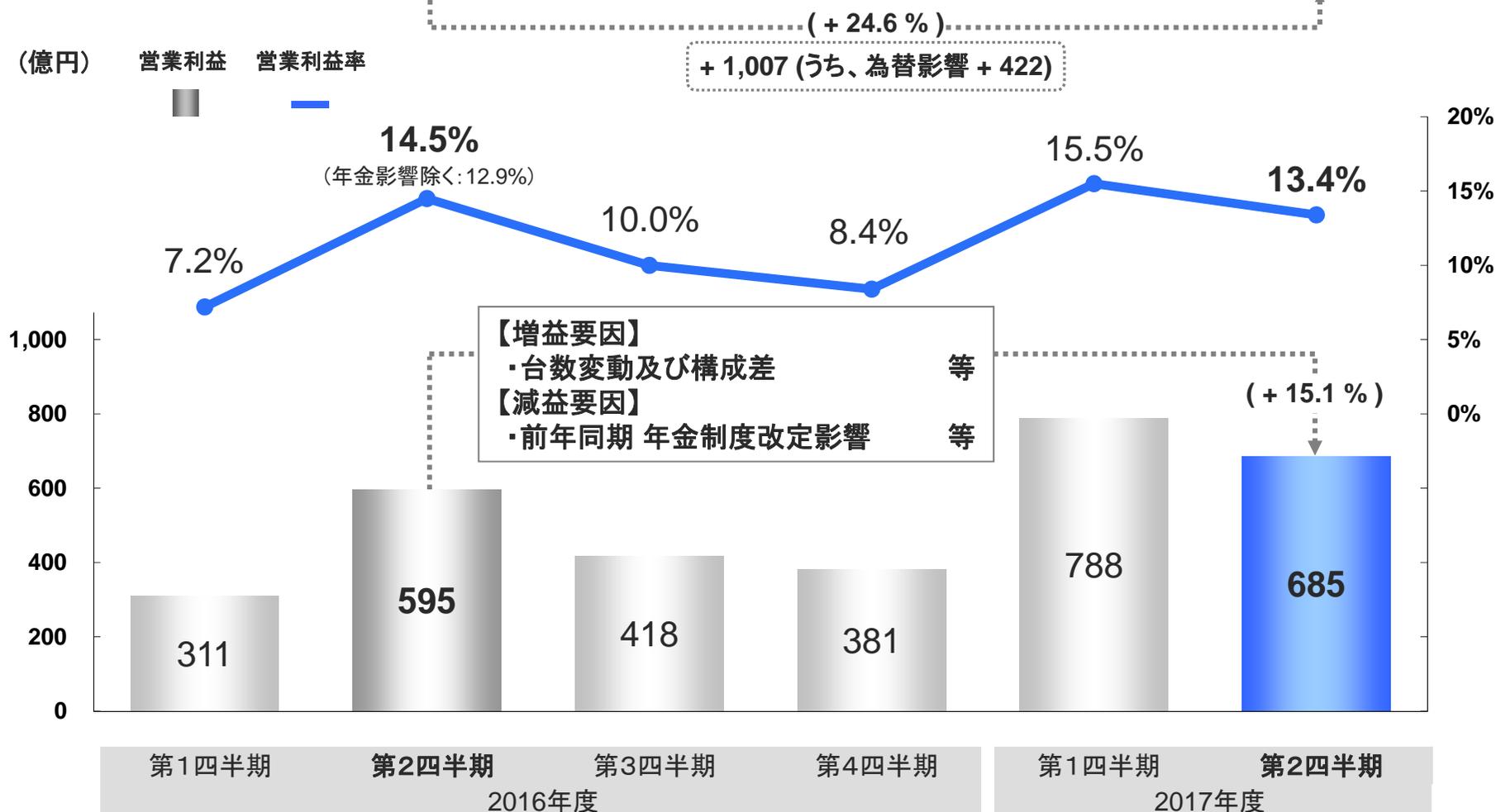


\*ブラジル・リアル、カナダ・ドル、メキシコ・ペソの3通貨合計

\*\*インド・ルピー、タイ・バーツ、ベトナム・ドン、中国元、インドネシア・ルピアの5通貨合計

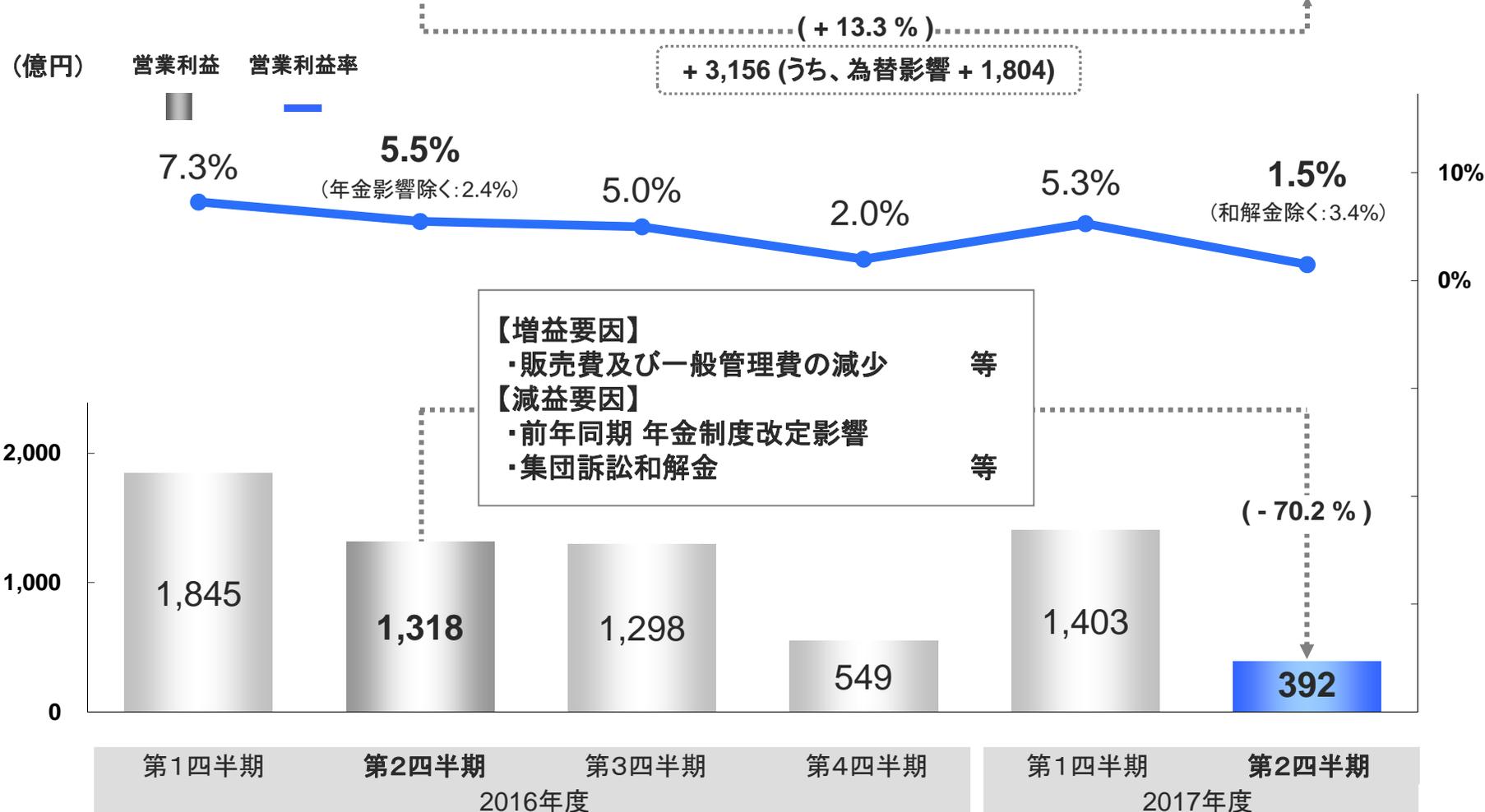
# 【二輪事業】売上収益/営業利益(率)

(千台)/(億円)	2016年度				2017年度	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
Honda グループ販売台数 (連結売上台数)	4,352 (2,831)	<b>4,538</b> <b>(3,042)</b>	4,523 (2,675)	4,248 (2,689)	4,699 (3,245)	<b>5,238</b> <b>(3,446)</b>
売上収益	4,324	<b>4,093</b>	4,206	4,537	5,085	<b>5,101</b>



# 【 四輪事業 】 売上収益/営業利益(率)

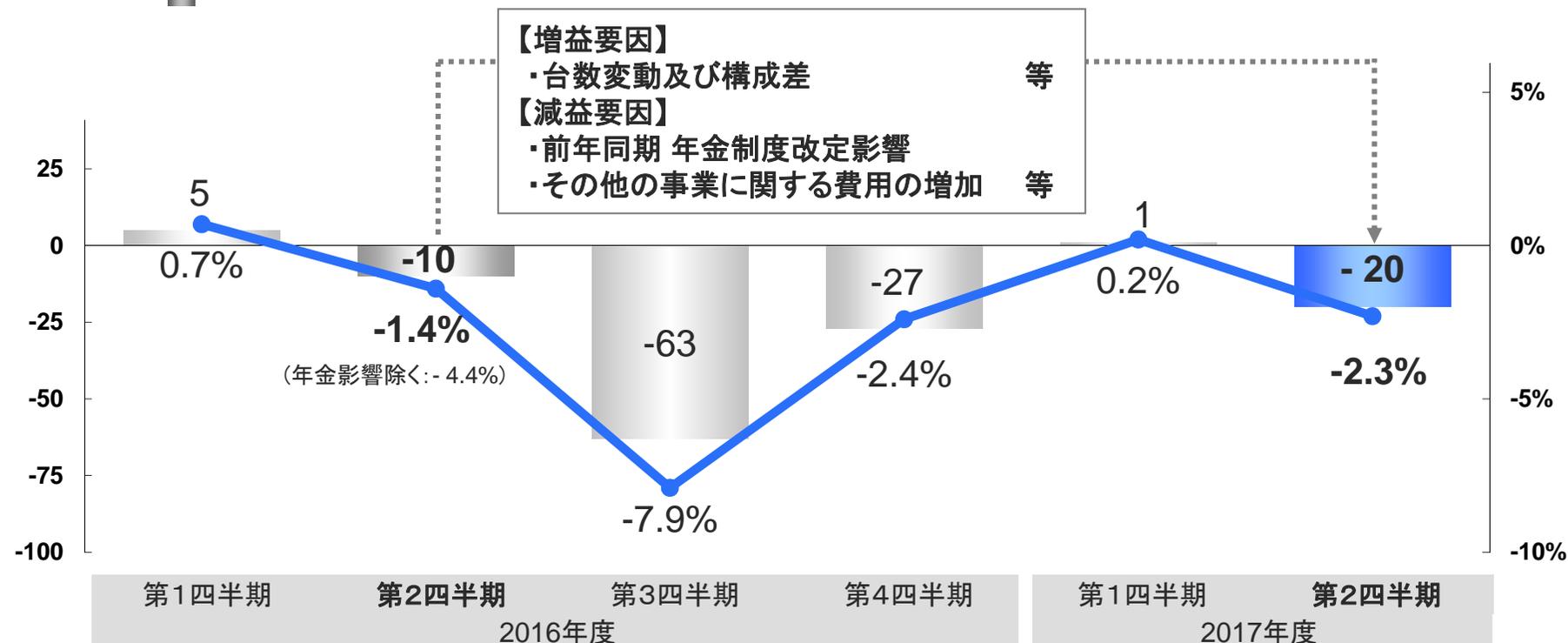
(千台)/(億円)	2016年度				2017年度	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
Honda グループ販売台数 (連結売上台数)	1,213 (908)	<b>1,218</b> <b>(890)</b>	1,312 (925)	1,285 (960)	1,267 (900)	<b>1,292</b> <b>(907)</b>
売上収益	25,361	<b>23,774</b>	25,964	27,467	26,245	<b>26,930</b>



【パワープロダクツ事業及びその他の事業】売上収益/営業利益(率)

(千台)/(億円)	2016年度				2017年度	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
Honda* グループ販売台数 (連結売上台数)	1,488 (1,488)	<b>1,240</b> <b>(1,240)</b>	1,175 (1,175)	2,218 (2,218)	1,331 (1,331)	<b>1,258</b> <b>(1,258)</b>
売上収益	809	<b>735</b>	803	1,148	831	<b>878</b>

(億円) 営業利益 営業利益率



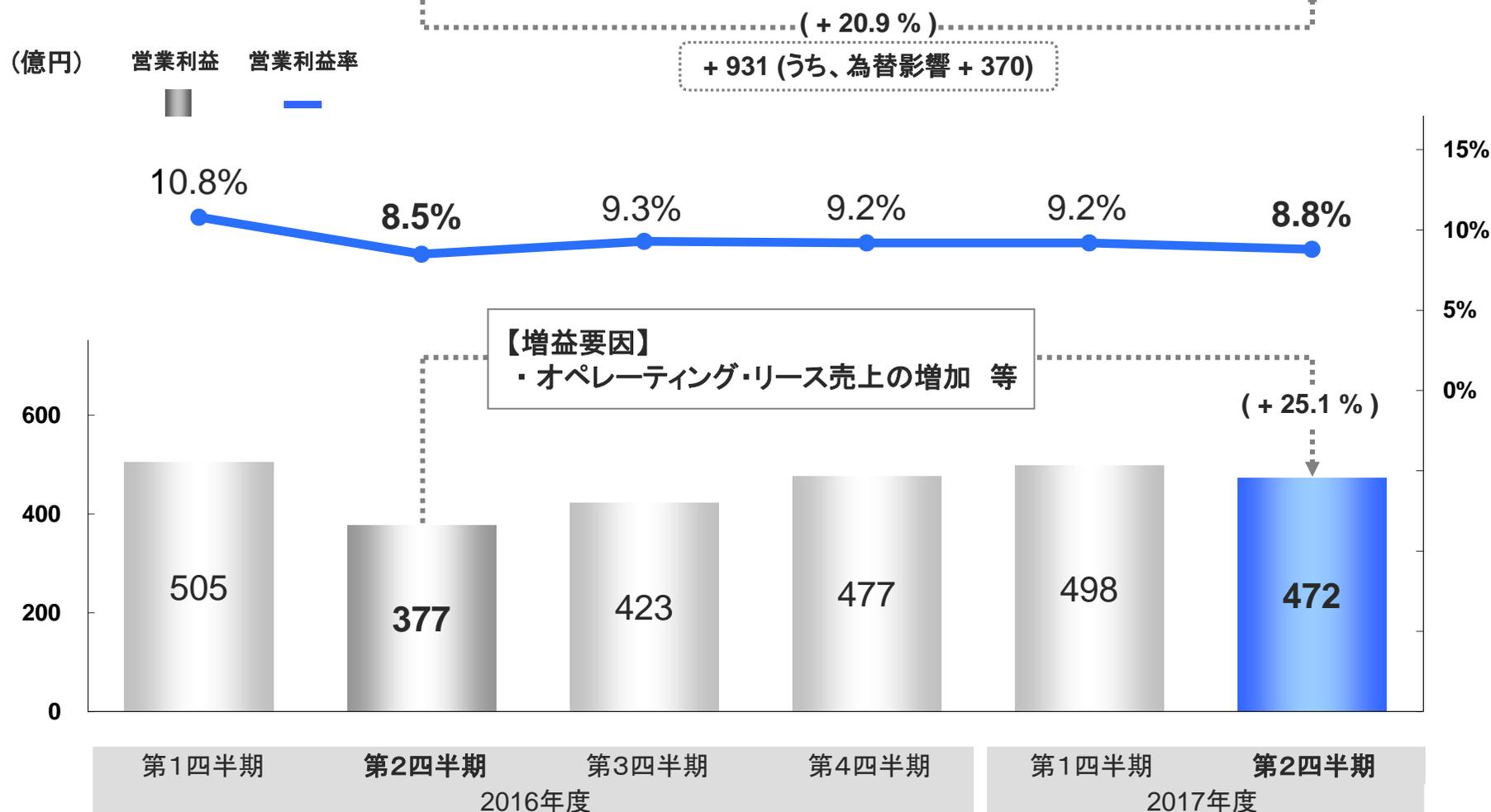
【ご参考】

	2016年度 第1四半期	2016年度 第2四半期	2016年度 第3四半期	2016年度 第4四半期	2017年度 第1四半期	2017年度 第2四半期
航空機および航空機エンジン 営業利益	-88	-106	-123	-120	-85	-136

\*Hondaグループ販売台数および連結売上台数は、パワープロダクツ事業の販売台数です。

# 【金融サービス事業】資産/売上収益/営業利益(率)

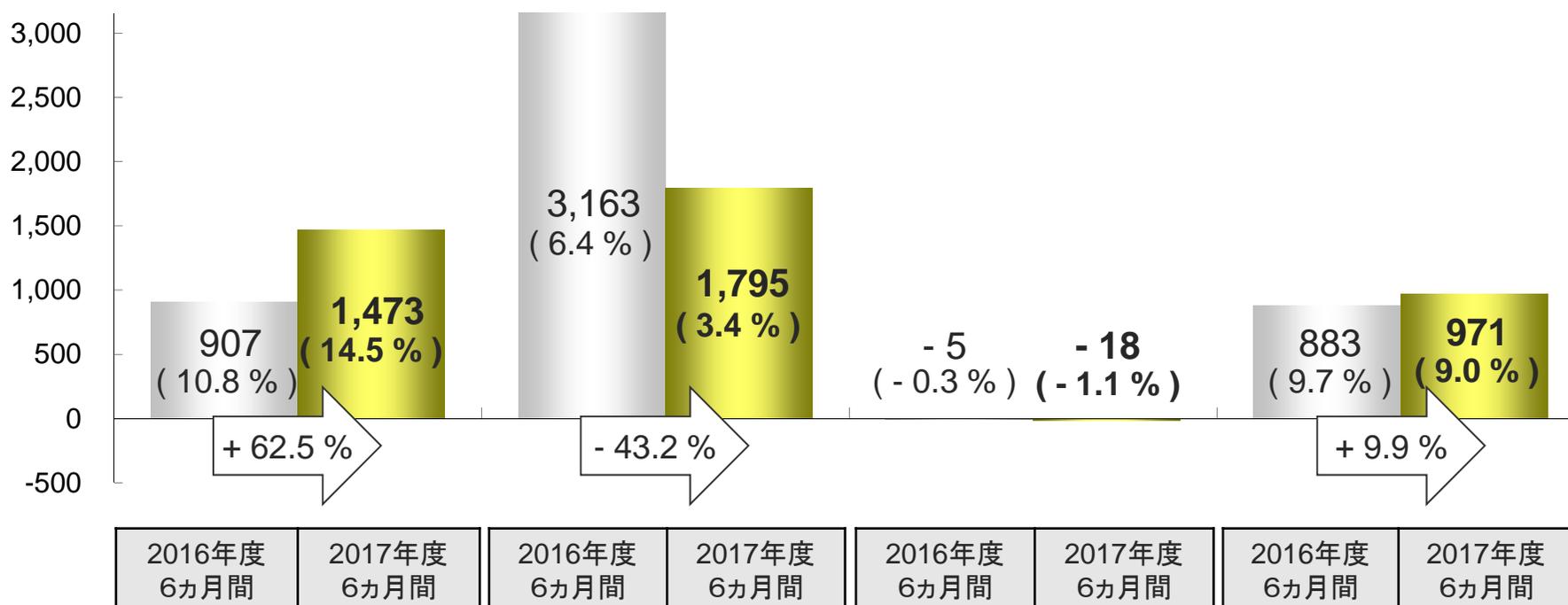
(億円)	2016年度				2017年度	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
金融子会社 資産合計	85,383	<b>84,403</b>	96,433	94,370	94,944	<b>96,887</b>
売上収益	4,679	<b>4,463</b>	4,557	5,211	5,396	<b>5,395</b>



# 事業別 売上収益/営業利益(率)の状況 (6カ月間)

(千台)/(億円)	二輪事業		四輪事業		パワープロダクツ事業 及びその他の事業		金融サービス事業	
	2016年度 6カ月間	2017年度 6カ月間	2016年度 6カ月間	2017年度 6カ月間	2016年度 6カ月間	2017年度 6カ月間	2016年度 6カ月間	2017年度 6カ月間
Honda グループ販売台数 (連結売上台数)	8,890 (5,873)	9,937 (6,691)	2,431 (1,798)	2,559 (1,807)	2,728 (2,728)	2,589 (2,589)	— (—)	— (—)
<b>売上収益</b>	8,417	10,186	49,135	53,176	1,544	1,709	9,143	10,792

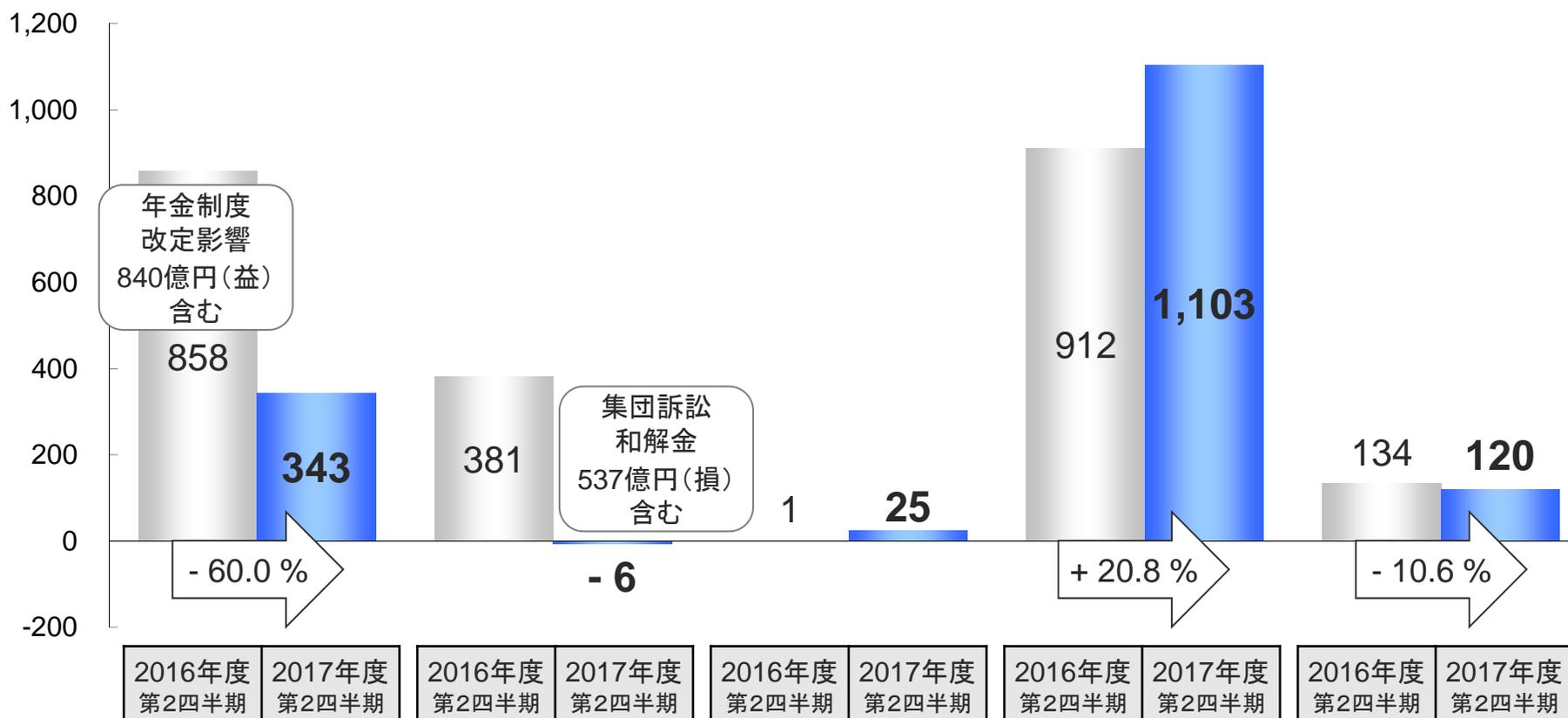
**営業利益 (億円)**  
(営業利益率 (%))



# 所在地別 売上収益/営業利益の状況 (3ヵ月間)

	日本		北米		欧州		アジア		その他	
(億円)	2016年度 第2四半期	2017年度 第2四半期								
売上収益	9,775	<b>10,582</b>	18,392	<b>20,679</b>	1,610	<b>2,089</b>	8,312	<b>10,942</b>	1,736	<b>2,026</b>

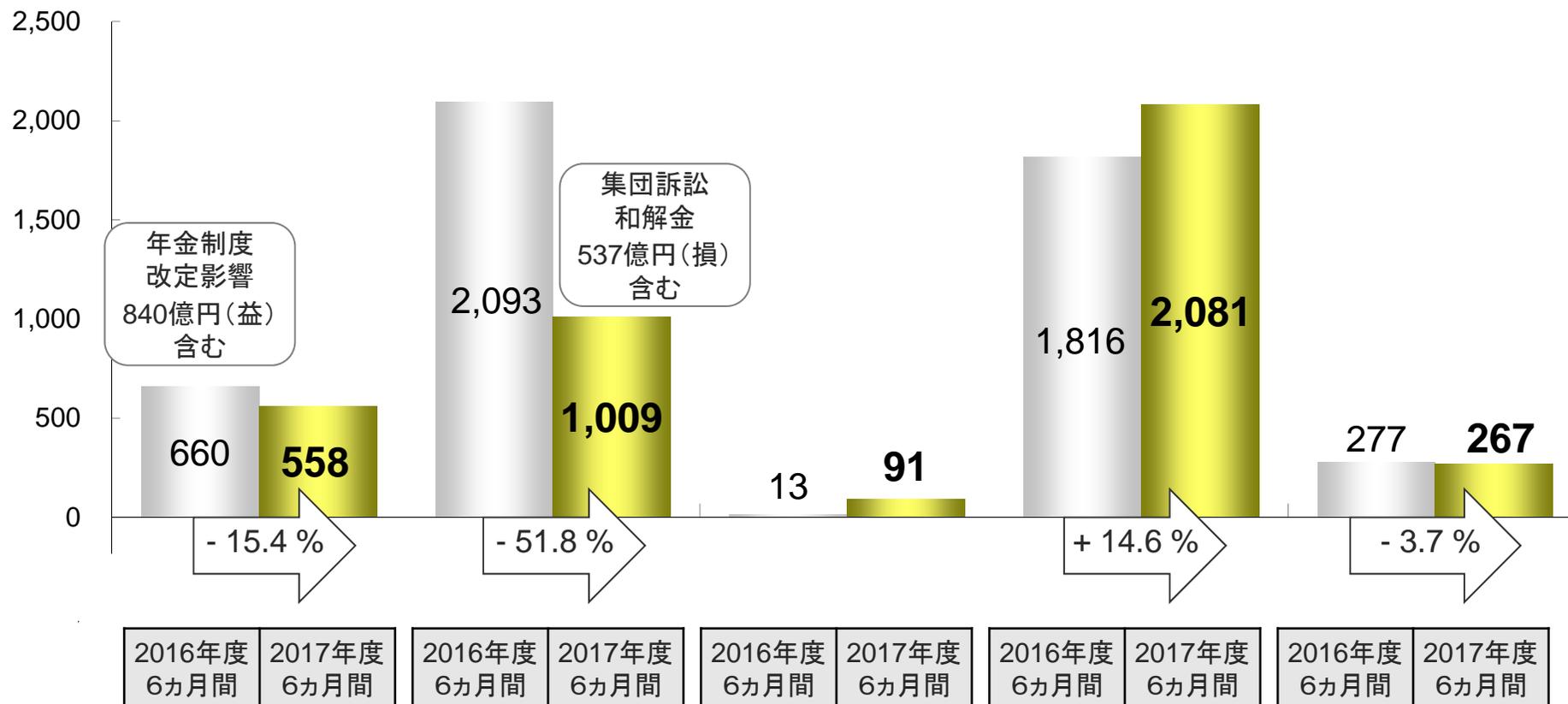
## 営業利益 (億円)



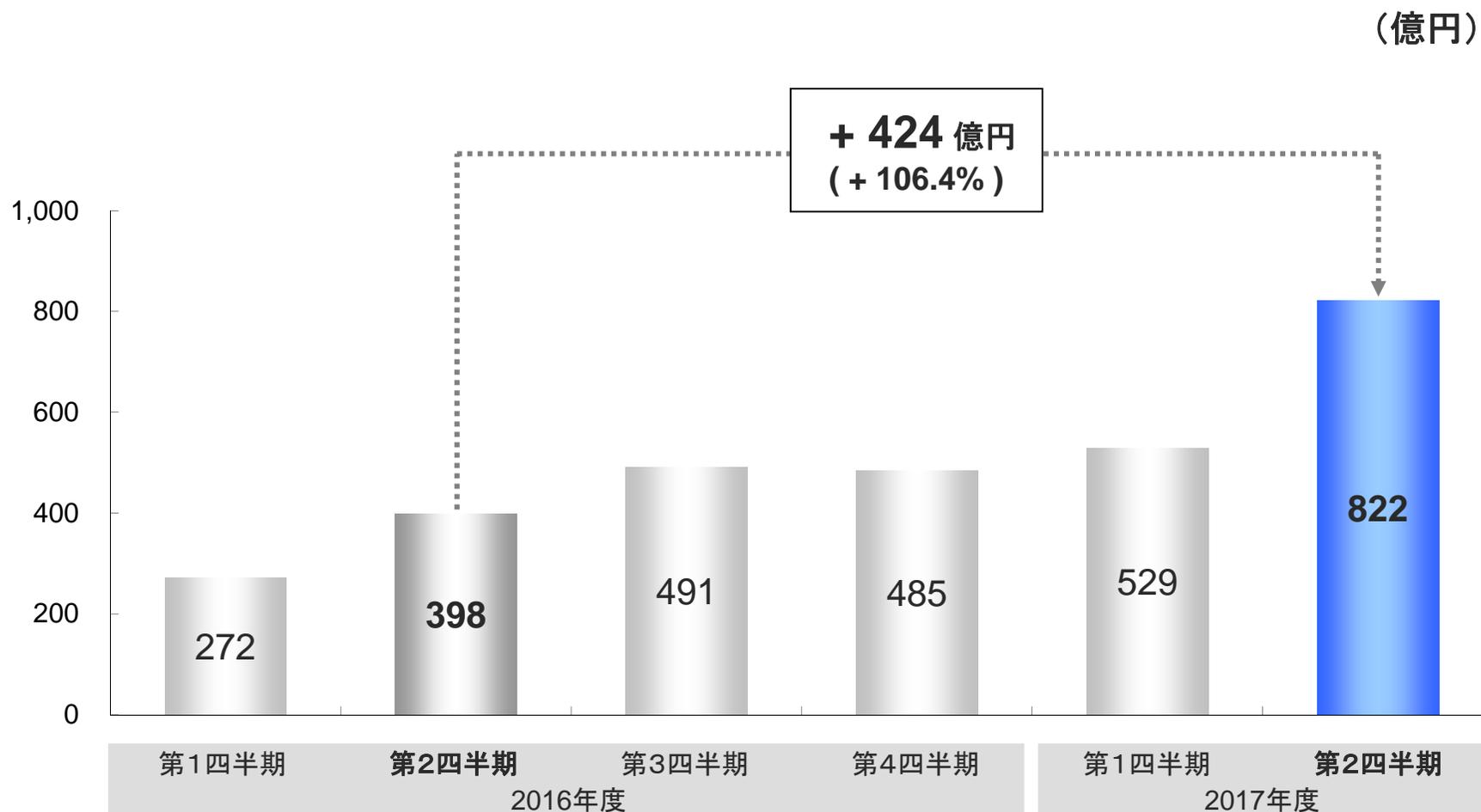
# 所在地別 売上収益/営業利益の状況（6カ月間）

	日本		北米		欧州		アジア		その他	
(億円)	2016年度 6カ月間	2017年度 6カ月間								
売上収益	18,832	<b>20,832</b>	39,080	<b>41,981</b>	3,440	<b>4,222</b>	16,625	<b>20,759</b>	3,465	<b>4,065</b>

営業利益（億円）



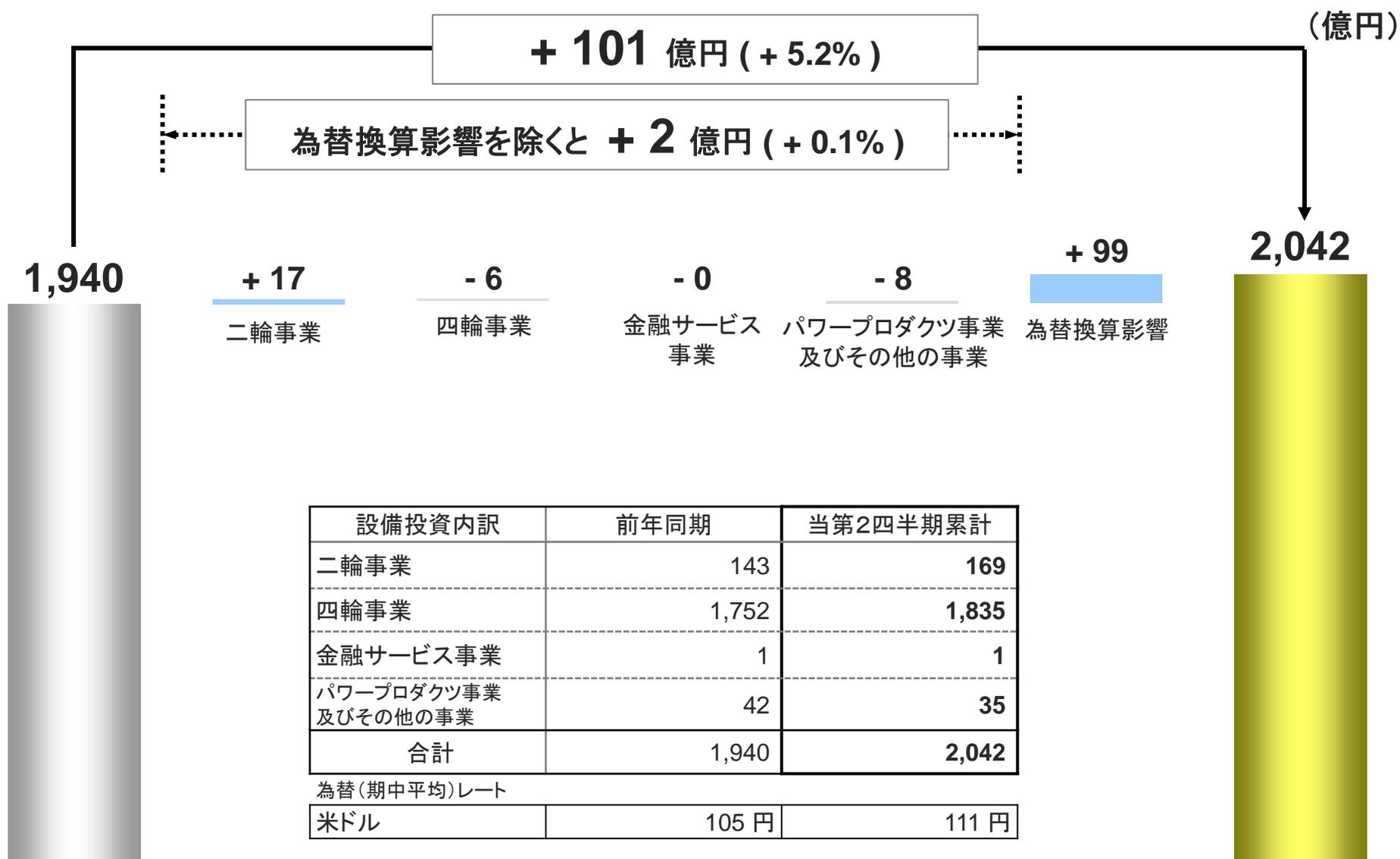
# 持分法による投資利益



(億円)

うち、アジア	393	362	408	438	463	579
--------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

# 2017年度 第2四半期累計(6カ月間) 設備投資



前年同期  
(6カ月間)

\*オペレーティング・リース資産、ファイナンス・リース資産および無形固定資産に係る設備投資は、上記の実績には含めていません

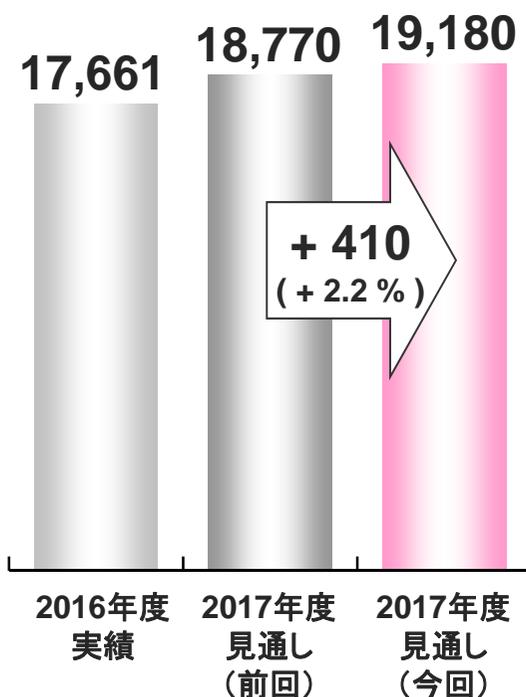
当第2四半期累計  
(6カ月間)

- 2017年度 第2四半期決算  
および6カ月間決算
  - 売上台数の状況
  - 損益の状況
  - Hondaグループ販売台数の状況
  - 売上収益の状況
  - 税引前利益の状況
  - 事業別・所在地別の状況
  - 持分法による投資利益
  - 設備投資
- 2017年度 連結業績見通し

# Hondaグループ販売台数 見通し

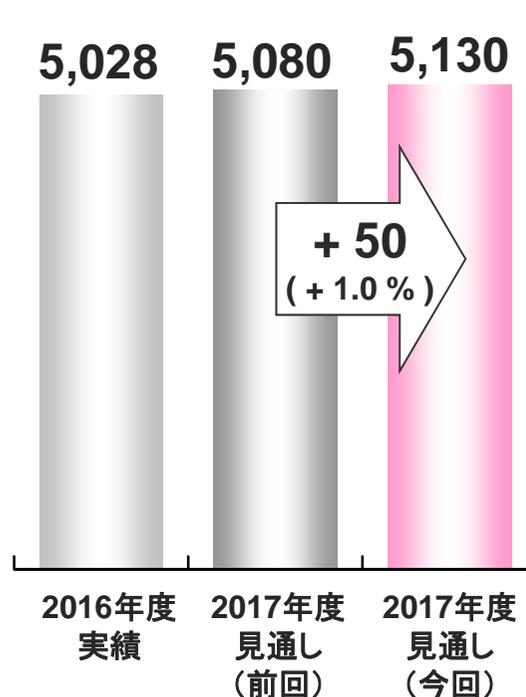
(千台)

## 二輪事業



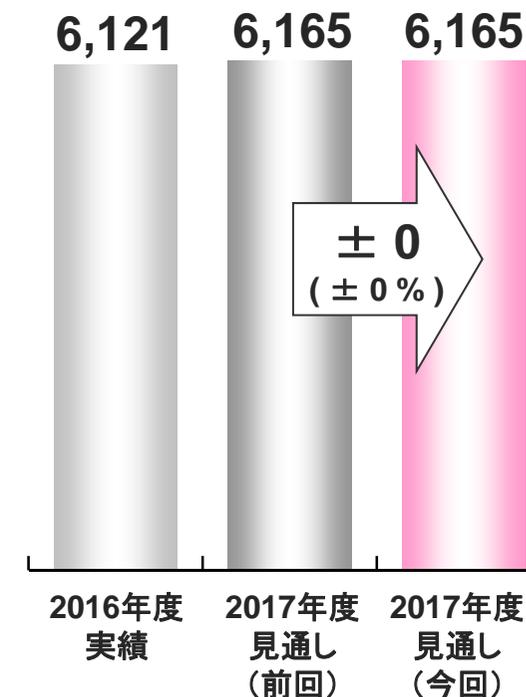
	2017年度見通し(前回)	2017年度見通し(今回)	増減
日本	170	165	- 5
北米	315	315	-
欧州	220	225	+ 5
アジア	17,015	17,375	+ 360
その他	1,050	1,100	+ 50
合計	18,770	19,180	+ 410

## 四輪事業



	2017年度見通し(前回)	2017年度見通し(今回)	増減
日本	680	690	+ 10
北米	1,920	1,920	-
欧州	175	175	-
アジア	2,060	2,100	+ 40
その他	245	245	-
合計	5,080	5,130	+ 50

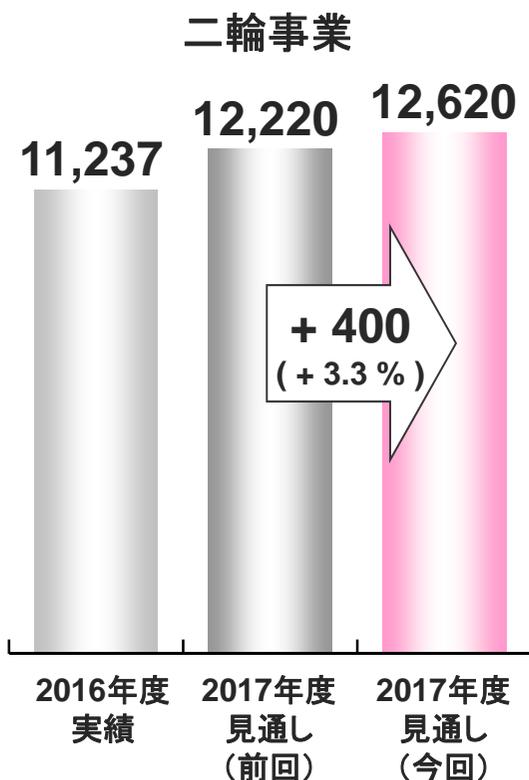
## パワープロダクツ事業



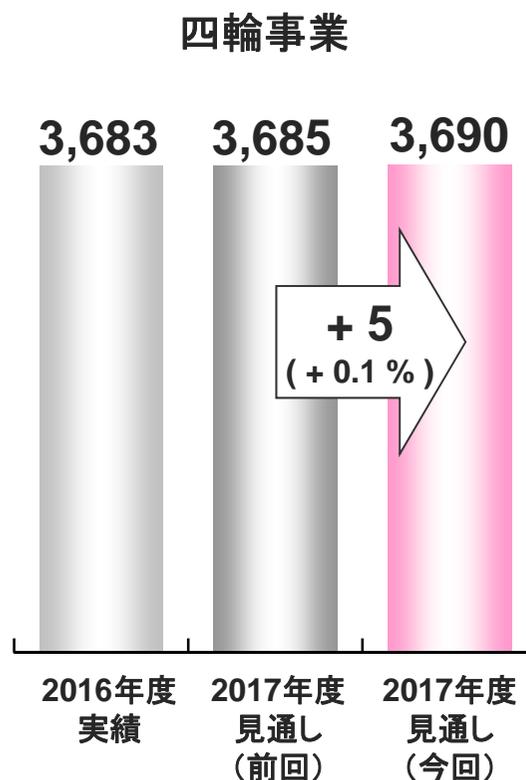
	2017年度見通し(前回)	2017年度見通し(今回)	増減
日本	265	280	+ 15
北米	3,010	3,010	-
欧州	1,030	1,015	- 15
アジア	1,460	1,455	- 5
その他	400	405	+ 5
合計	6,165	6,165	-

# 連結売上台数 見通し

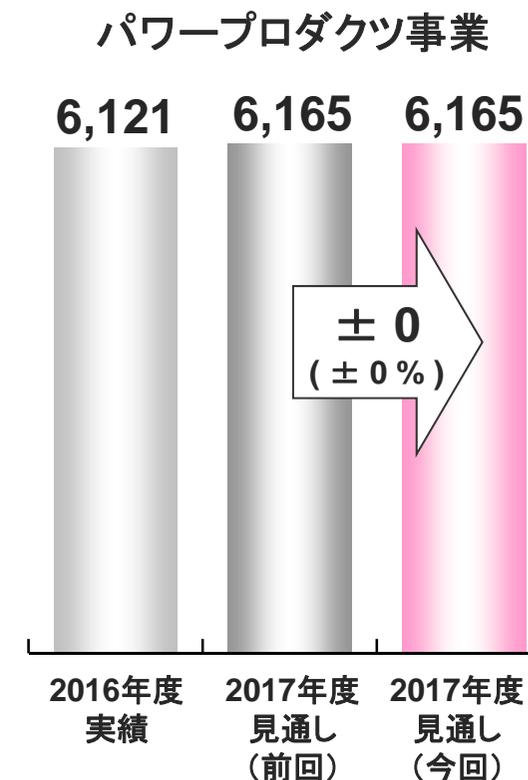
(千台)



	2017年度見通し(前回)	2017年度見通し(今回)	増減
日本	170	165	- 5
北米	315	315	-
欧州	220	225	+ 5
アジア	10,465	10,815	+ 350
その他	1,050	1,100	+ 50
合計	12,220	12,620	+ 400



	2017年度見通し(前回)	2017年度見通し(今回)	増減
日本	615	620	+ 5
北米	1,920	1,920	-
欧州	175	175	-
アジア	730	730	-
その他	245	245	-
合計	3,685	3,690	+ 5



	2017年度見通し(前回)	2017年度見通し(今回)	増減
日本	265	280	+ 15
北米	3,010	3,010	-
欧州	1,030	1,015	- 15
アジア	1,460	1,455	- 5
その他	400	405	+ 5
合計	6,165	6,165	-

# 2017年度 連結業績見通し

(億円)

	2016年度 実績	2017年度 見通し	増減		前回見通し からの増減額
			額	率	
売上収益	139,992	<b>150,500</b>	+ 10,508	+ 7.5%	+ 5,500
営業利益	8,407	<b>7,450</b>	- 957	- 11.4%	+ 200
営業利益率	6.0%	<b>5.0%</b>	- 1.0pt		-
持分法による投資利益	1,647	<b>2,050</b>	+ 402	+ 24.4%	+ 250
税引前利益	10,069	<b>9,550</b>	- 519	- 5.2%	+ 550
親会社の所有者に 帰属する当期利益	6,165	<b>5,850</b>	- 315	- 5.1%	+ 400
1株当たり当期利益 <sup>*1</sup>	342.10 円	<b>326.26 円</b>	- 15.84 円		+ 23.87 円

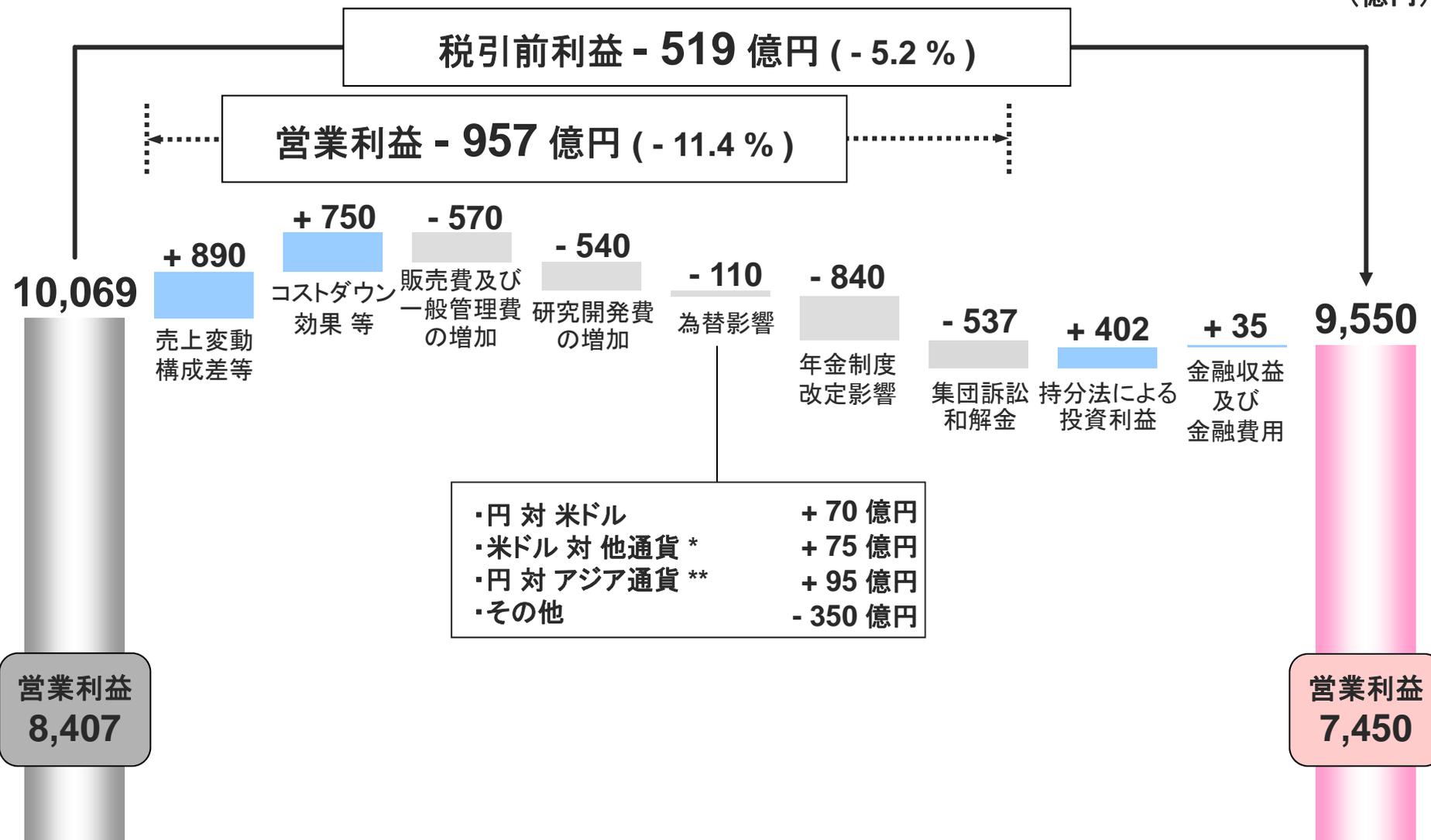
\*1: 巻末をご覧ください

為替レート

米ドル	108 円	<b>109 円</b> (上期 111 円 / 3Q 110円 / 4Q 105 円)	1円 円安	2円 円安
-----	-------	--	-------	-------

# 対前年度 2017年度見通し 税引前利益増減要因

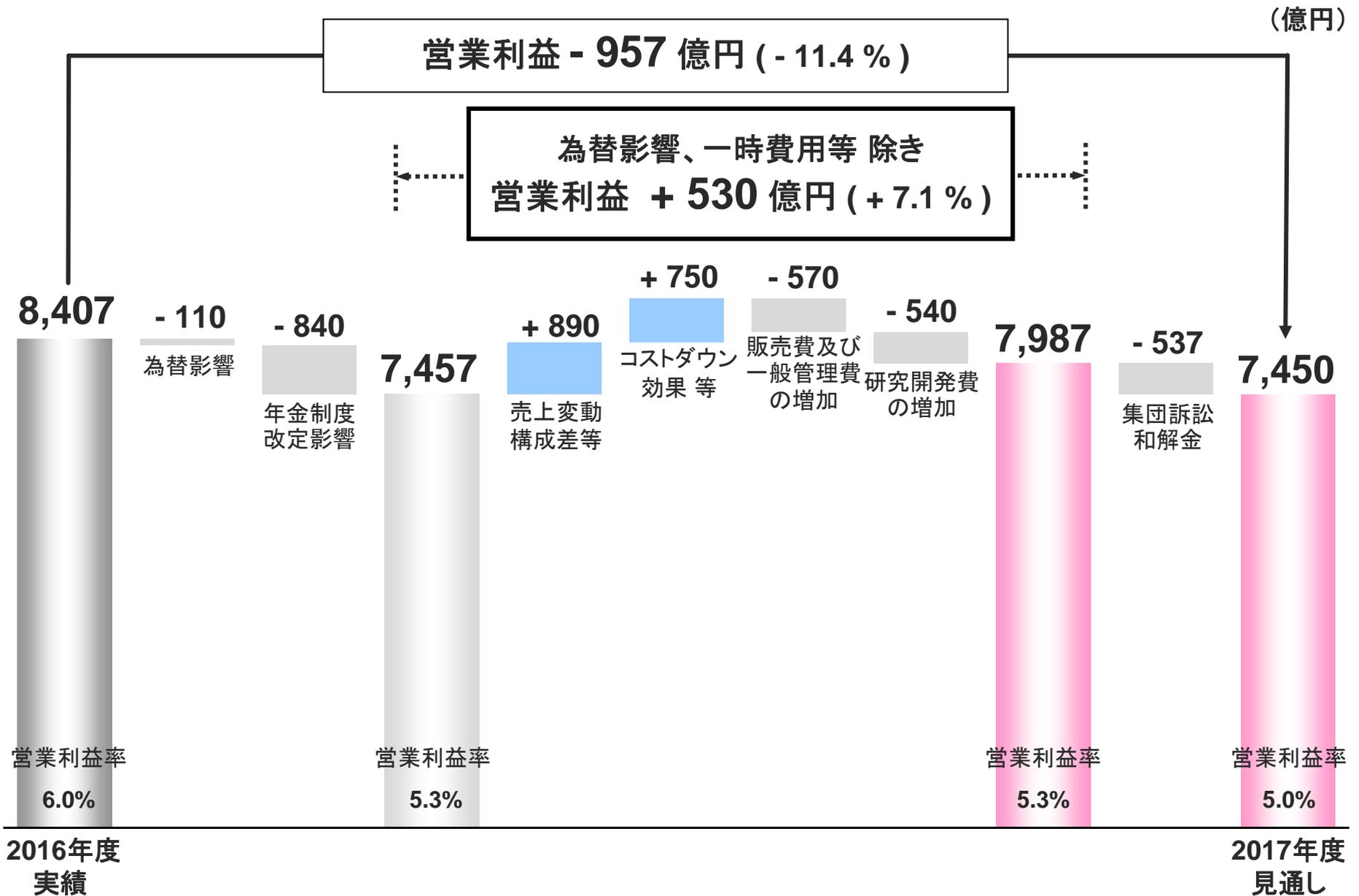
(億円)



\*ブラジル・レアル、カナダ・ドル、メキシコ・ペソの3通貨合計

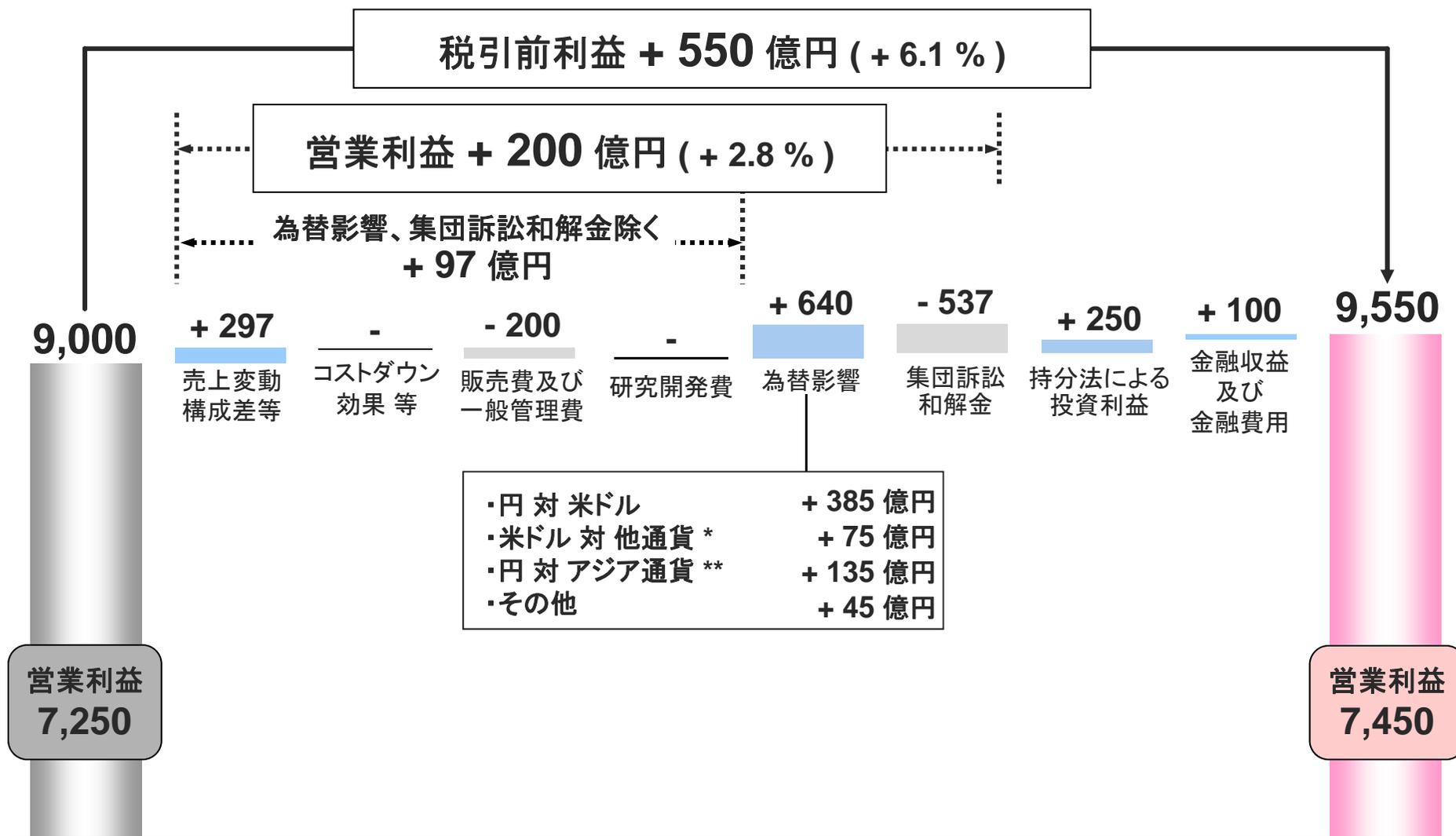
\*\*インド・ルピー、タイ・バーツ、ベトナム・ドン、中国元、インドネシア・ルピアの5通貨合計

# 対前年度 2017年度見通し 営業利益増減要因



# 対前回見通し 2017年度見通し 税引前利益増減要因

(億円)



2017年度  
見通し(前回)

\*ブラジル・リアル、カナダ・ドル、メキシコ・ペソの3通貨合計

\*\*インド・ルピー、タイ・バーツ、ベトナム・ドン、中国元、インドネシア・ルピアの5通貨合計

2017年度  
見通し(今回)

## 2017年度 設備投資・減価償却費・研究開発支出 見通し

(億円)

	2016年度 実績	2017年度 見通し	増減	前回見通し からの増減額
設備投資 <sup>*</sup>	5,410	<b>5,050</b>	- 360	- 250
減価償却費 <sup>*</sup>	4,376	<b>4,650</b>	+ 273	+ 150
研究開発支出 <sup>**</sup>	6,853	<b>7,500</b>	+ 646	-

\* オペレーティング・リース資産、ファイナンス・リース資産および無形固定資産に係る設備投資および減価償却費は、上記の実績、見通しには含めていません。

\*\* 研究開発支出は、報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出であり、IFRSでは、当該支出の一部を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の研究開発費と異なります。  
2016年度第2四半期において年金制度改定影響により研究開発支出が254億円減少しましたが、上記の金額には含めていません。

## 将来見通しに関する注意事項:

このスライドに記載されている本田技研工業株式会社の業績見通しおよび配当予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しおよび配当予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社、連結子会社および持分法適用会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、為替相場の変動などが含まれます。

## 会計基準:

国際会計基準審議会が公表した国際会計基準(IFRS)に基づいて作成しています。

## 利益増減要因に関する注意事項:

このスライドに記載されている営業利益変動要因の各項目については、当社が現在合理的であると判断する分類および分析方法に基づいています。なお、一部の分析項目において、当社および主要な連結子会社を対象に分析しております。各項目の分析方法については、以下のとおりです。

- (1)「為替影響」については、海外連結子会社の財務諸表の円換算時に生じる「為替換算差」と外貨建取引から生じる「実質為替影響」について分析しております。なお、「実質為替影響」については、主な取引を対象に分析しており、米ドル、カナダドル、ユーロ、ポンド、ブラジル・リアルなどの、対円および各通貨間における為替影響について分析しております。
- (2)「コストダウン効果等」については、当社および北米、欧州、アジアなどの生産を行う主要な海外連結子会社におけるコストダウン効果や原材料価格の変動影響などを対象に分析しております。
- (3)「売上変動及び構成差等」については、売上収益の変化や機種構成の変化に伴う利益の変動に加え、その他の売上総利益の変化要因を対象にして分析しております。
- (4)「販売費及び一般管理費」については、販売費及び一般管理費の前年度との差から、当該科目に影響する「為替換算差」を除いて表示しております。
- (5)「研究開発費」については、研究開発費の前年度との差から、当該科目に影響する「為替換算差」を除いて表示しております。

## 販売台数:

### 二輪事業

Hondaグループ販売台数は、当社および連結子会社、ならびに持分法適用会社の完成車(二輪車・ATV・Side-by-Side)販売台数です。一方、連結売上台数は、外部顧客への売上収益に対応する販売台数であり、当社および連結子会社の完成車販売台数です。

### 四輪事業

Hondaグループ販売台数は、当社および連結子会社、ならびに持分法適用会社の完成車販売台数です。一方、連結売上台数は、外部顧客への売上収益に対応する販売台数であり、当社および連結子会社の完成車販売台数です。また、当社の日本の金融子会社が提供する残価設定型クレジットが、IFRSにおいてオペレーティング・リースに該当する場合、当該金融サービスを活用して連結子会社を通して販売された四輪車は、四輪事業の外部顧客への売上収益に計上されないため、連結売上台数には含めていませんが、Hondaグループ販売台数には含めています。

### パワープロダクツ事業

Hondaグループ販売台数は、当社および連結子会社、ならびに持分法適用会社のパワープロダクツ販売台数です。一方、連結売上台数は、外部顧客への売上収益に対応する販売台数であり、当社および連結子会社のパワープロダクツ販売台数です。なお、当社は、パワープロダクツを販売している持分法適用会社を有しないため、パワープロダクツ事業においては、Hondaグループ販売台数と連結売上台数に差異はありません。

### ご参考

- \*1 基本的1株当たり当期利益(親会社の所有者に帰属) (P11、38)、基本的1株当たり四半期利益(親会社の所有者に帰属) (P10、17)  
基本的加重平均普通株式数: 2016年度第2四半期 1,802,283千株 (P17)、2017年度第2四半期 1,802,279千株 (P17)  
2016年度第2四半期累計 1,802,283千株 (P10)、2017年度第2四半期累計 1,802,280千株 (P10)  
2016年度実績 1,802,282千株 (P11、38)、2017年度見通し 1,793,049千株 (P11、38)

**HONDA**

The Power of Dreams

# 補足資料

=2017年度 第2四半期 設備投資・減価償却費・研究開発支出=

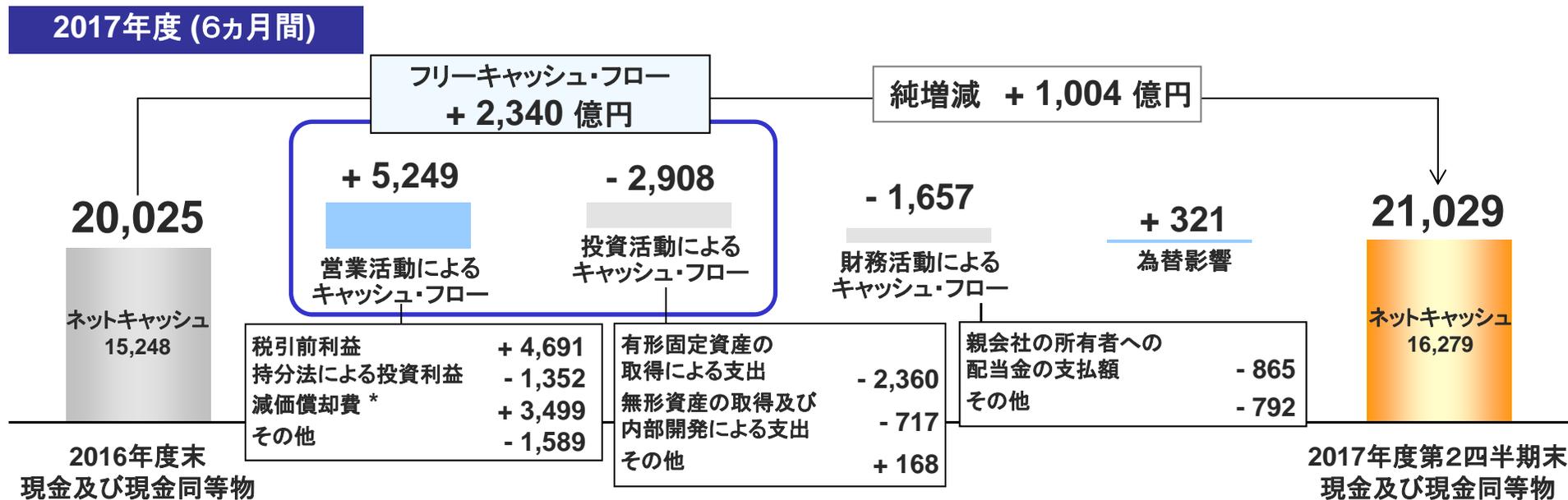
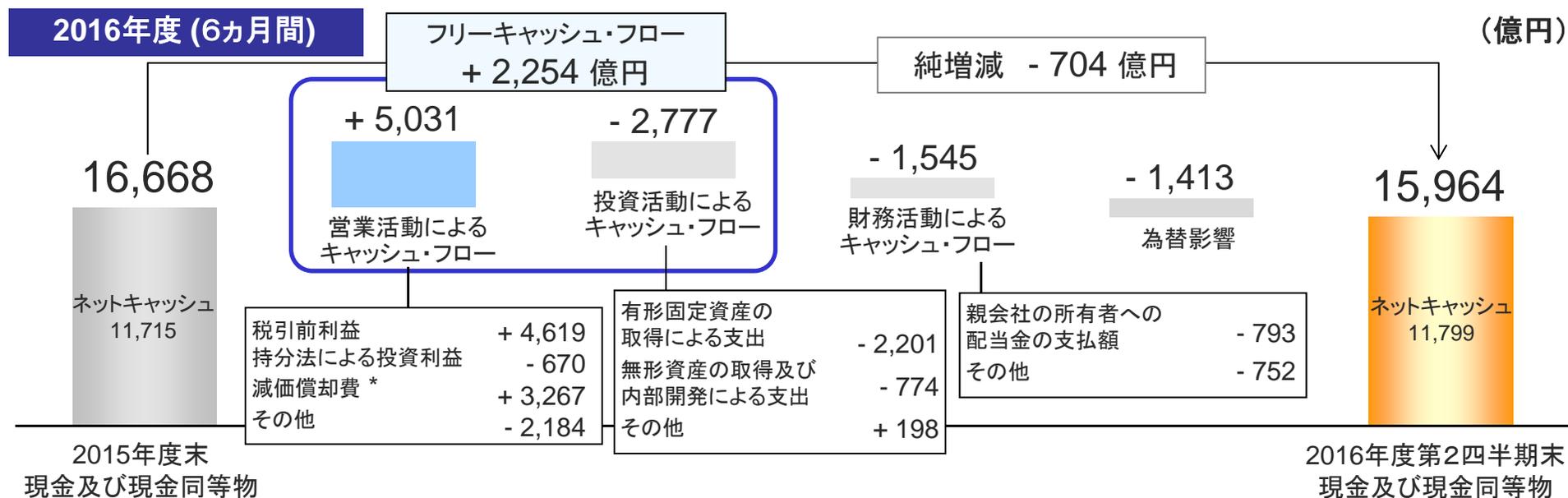
(億円)

	第2四半期 (3ヵ月間)			6ヵ月間		
	2016年度 実績	2017年度 実績	増減額	2016年度 実績	2017年度 実績	増減額
設備投資 *	928	<b>1,263</b>	+ 335	1,940	<b>2,042</b>	+ 101
減価償却費 *	1,024	<b>1,142</b>	+ 118	2,075	<b>2,302</b>	+ 226
研究開発支出 **	1,483	<b>1,674</b>	+ 190	3,080	<b>3,314</b>	+ 234

\* オペレーティング・リース資産、ファイナンス・リース資産および無形固定資産に係る設備投資および減価償却費は、上記の実績には含めていません。

\*\* 研究開発支出は、報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出であり、IFRSでは、当該支出の一部を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の研究開発費と異なります。  
2016年度第2四半期において年金制度改定影響により研究開発支出が254億円減少しましたが、上記の金額には含めていません。

=キャッシュ・フローの状況(金融事業を除く事業会社)=



\*減価償却費、償却費及び減損損失 (オペレーティング・リース資産除く)

=四半期情報 連結売上台数=

(千台)		2016年度					2017年度		6カ月間	
		1Q	2Q	3Q	4Q	12ヵ月計	1Q	2Q	増減	増減率
二輪事業	日本	29	<b>33</b>	49	45	156	42	<b>42</b>	+ 22	+ 35.5%
	北米	78	<b>71</b>	68	77	294	80	<b>83</b>	+ 14	+ 9.4%
	欧州	72	<b>48</b>	31	66	217	81	<b>53</b>	+ 14	+ 11.7%
	アジア	2,364	<b>2,629</b>	2,267	2,253	9,513	2,765	<b>3,012</b>	+ 784	+ 15.7%
	その他	288	<b>261</b>	260	248	1,057	277	<b>256</b>	- 16	- 2.9%
	合計	2,831	<b>3,042</b>	2,675	2,689	11,237	3,245	<b>3,446</b>	+ 818	+ 13.9%
四輪事業	日本	132	<b>143</b>	154	174	603	144	<b>151</b>	+ 20	+ 7.3%
	北米	510	<b>479</b>	510	471	1,970	481	<b>452</b>	- 56	- 5.7%
	欧州	45	<b>45</b>	43	51	184	42	<b>43</b>	- 5	- 5.6%
	アジア	162	<b>167</b>	156	199	684	169	<b>201</b>	+ 41	+ 12.5%
	その他	59	<b>56</b>	62	65	242	64	<b>60</b>	+ 9	+ 7.8%
	合計	908	<b>890</b>	925	960	3,683	900	<b>907</b>	+ 9	+ 0.5%
パワープロダクツ事業	日本	59	<b>87</b>	54	101	301	59	<b>79</b>	- 8	- 5.5%
	北米	769	<b>522</b>	521	1,165	2,977	596	<b>545</b>	- 150	- 11.6%
	欧州	225	<b>165</b>	190	455	1,035	240	<b>166</b>	+ 16	+ 4.1%
	アジア	360	<b>376</b>	311	383	1,430	362	<b>379</b>	+ 5	+ 0.7%
	その他	75	<b>90</b>	99	114	378	74	<b>89</b>	- 2	- 1.2%
	合計	1,488	<b>1,240</b>	1,175	2,218	6,121	1,331	<b>1,258</b>	- 139	- 5.1%